

# 宮崎体協

VOL.210

平成27年 12月発行  
公益財団法人宮崎県体育協会  
[題字] 会長 佐藤 勇夫



## CONTENTS

- ・巻頭言
- ・2巡目国体・障害者スポーツ大会  
要望書提出
- ・宮崎県体育協会役員一覧
- ・宮崎県体育協会前期事業状況
- ・宮崎県体育協会表彰一般  
【県民総合スポーツ祭】
- ・第10回日本スポーツグランプリ受賞
- ・日本スポーツ少年団  
県スポーツ少年団表彰
- ・東日本大震災復興支援  
第70回国民体育大会
- ・第35回九州ブロック大会
- ・平成27年度みやざき県民  
総合スポーツ祭
- ・第6回宮崎チャレンジマッチ  
(バレーボール競技)
- ・平成27年度第51回宮崎県  
スポーツ少年団中央大会
- ・目指せ!東京オリンピック
- ・スポーツ医・科学委員会便り
- ・指導の現場から
- ・チーム宮崎ペンリレー
- ・宮崎県体育協会賛助会
- ・編集後記
- ・チームみやざき応援グッズ



toto

スポーツ振興くじ助成事業

## 巻 頭 言

「和歌山国体」を  
次のステップへ！

公益財団法人宮崎県体育協会

会 長 佐藤 勇夫

関係各位の皆様におかれましては、日頃より本県スポーツの振興に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、「2015紀の国わかやま国体」におきましては、天皇杯順位が42位という結果に終わりました。

昨年が、19位という素晴らしい結果の後だけに、落胆の感は否めませんが、最後まで諦めずに戦っていただいた皆様に、心より敬意を表したいと思えます。このような結果になったことは、色々な理由があると思いますが、本当の実力がまだ身に付いていなかったということかもしれません。真摯に反省し、研究を重ね、次年度の岩手国体に繋げていただきたいと思います。

このような厳しい環境の中ではありましたが、素晴らしい結果を残していただいた競技団体もありました。

団体競技では、サッカー成年男子が県勢初の2連覇を達成しました。また、弓道成年男子が近的種目で2位、柔道成年男子団体、空手道組手団体が4位に入賞し、その実力を十分に発揮してくれました。

個人競技では、ゴルフ少年男子の関凌之介選手（日章学園高校）、陸上競技少年女子Aハンマー投げのメイン桜選手（県立宮崎工業高校）、ボクシング競技少年男子の齋藤麗王選手（日章学園高校）が頂点に立ちました。なお、関選手につきましては2連覇という偉業を達成しております。

競技団体別にみると、ボクシング競技で4選手が入賞し、ウエイトリフティング競技で、出場選手全員が入賞を果たすなど、競技に対する意識の高さを証明してくれました。

課題としては、皇后杯最下位であった「女子競技力の強化」があげられます。選手の発掘・育成を含め、戦略の見直しが急務となっています。

また、九州ブロック大会で僅かの差で敗退し、本戦を逸したケースも見られました。これは、「粘り」の欠如であると考えられます。最後まで諦めない精神を日頃から養っていくことが大切だと思います。

スポーツは、常に実力以上の目標に向かって挑戦することが肝要であり、勝負に対する考え方を「九州ブロック突破」から「本国体で勝ち抜くこと」へマインドセットしていく必要があると思えます。

11年後の「2巡目宮崎国体」も内々定となりました。和歌山国体の結果をしっかりと受け止め、現状の競技力を認識した上で、努力していくことが望まれます。

最後になりますが、スポーツで県民に元気を与え、スポーツの力で宮崎を変えていこうではありませんか。今後も引き続き、関係各位の御協力をお願い申し上げます。

# 平成38年 第81回国民体育大会・ 第26回全国障害者スポーツ大会 宮崎県開催内々定!!

昭和54年の「日本のふるさと宮崎国体」から今年で36年が経過し、加盟団体等から2巡目の国民体育大会開催に向けた声が上がる中、昨年度、本会では「2巡目国体開催調査検討委員会」を立ち上げ、様々な観点から国民体育大会招致に向けた協議を進めてきました。

その流れを受けて、平成26年8月には加盟団体会長会を開催し、平成38年を視野に「2巡目国体招致」に向けた気運を盛り上げることを全会一致で決議しました。さらに、平成27年1月には臨時理事会・評議員会を開催し、平成38年第81回国民体育大会の招致を決議しました。そして、2月には、佐藤会長他4名の副会長も同席し、河野県知事、福岡県議会議長に「平成38年第81回国民体育大会」の宮崎県招致に関する要望書を提出し、本会としての熱意を伝えました。

その後、2月定例県議会で河野県知事が「第81回国民体育大会・第26回全国障害者スポーツ大会」の本県招致を表明したことで、3月には、県議会と県教育委員会においても、「第81回国民体育大会・第26回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を議決して、「第81回国民体育大会・第26回全国障害者スポーツ大会」の本県招致が正式に決まりました。

今年度に入ると、4月17日（金）に、河野俊嗣県知事を始め、県体育協会佐藤勇夫会長、飛田洋県教育長、城野豊隆県障害者スポーツ協会会長が同行し、下村博文文部科学大臣に「開催要望書」を提出するとともに、公益財団法人日本体育協会にも要望書を提出しました。

これを受け、6月11日（木）に開催された平成27年度日本体育協会第1回国体委員会において、「開催要望書提出県」として了解され、さらに7月22日（水）に開催された日本体育協会第3回理事会でも「開催要望書提出県」として了解されました。「開催要望書提出県」として了解されたことは、本県がいわゆる「国体開催内々定」を得たことになり、今後は、県を中心に大会開催年5年前（平成33年）の大会開催地内定に向け、諸準備に万全を期してい



文部科学省への提出の様子



日体協への提出の様子

くこととなります。

本県での国民体育大会開催は、前回大会から47年ぶりの開催となりますが、本県で国民体育大会を開催することは、県民に夢と希望と感動を与えることとなります。

そのためには、本県選手の活躍が不可欠であり、本会では、それに向けて、今後もより一層の競技力向上に努め、天皇杯・皇后杯の獲得に全力を注いでいくとともに、競技団体の組織の充実を図りながら、競技運営にも万全を期していきたいと考えます。

今後も、県民の皆様のご理解とご支援をいただきながら、関係競技団体等と力を合わせ、着実に準備を進めて参りたいと思います。

## 平成27年度 公益財団法人 宮崎県体育協会役員

区分	氏名	役職・所属団体名	区分	氏名	役職・所属団体名
会長理事	佐藤 勇夫	株式会社宮崎銀行相談役	評議員	佐藤 安一	県銃剣道連盟
副会長理事	野崎 伸一	公益財団法人宮崎市体育協会会長	//	濱上 紀子	県フェンシング協会
//	廣田 彰	県スポーツ指導者協議会会長	//	那須 司	県ボート協会
//	中馬 光久	県カヌー協会会長	//	野村 光秋	県アーチェリー協会
//	塩月 光夫	宮崎ガス株式会社代表取締役社長	//	橋口 昭彦	県セーリング連盟
専務理事	川崎 重雄	公益財団法人宮崎県体育協会	//	富永喜美夫	県ホッケー協会
理事	杉元 雅代	NPO法人東大宮スポーツクラブ事務局長	//	深水 憲一	県空手道連盟
//	田代 長茂	県スポーツ推進委員協議会副会長	//	久保 貴嗣	県スケート協会
//	原田 種英	県スポーツ少年団本部長	//	佐澤 勲	県スキー連盟
//	申間 敦郎	一般財団法人宮崎県陸上競技協会理事長	//	椎葉 紀代子	県なぎなた連盟
//	俣野 秀幸	宮崎日日新聞社運動部長	//	未安 純平	県カヌー協会
//	尾崎 勝博	県スポーツ医・科学委員会副委員長	//	日高 俊文	県ボウリング連盟
//	谷口 英彦	県高等学校体育連盟会長	//	松浦 牧男	県少林寺拳法連盟
//	齋藤 豊光	県アイスホッケー連盟選手強化委員長	//	吉田 詔一	県四半的弓道連盟
//	坂元 憲一	県卓球協会副会長	//	西村 忠喜	県ゲートボール協会
//	原口 宏史	県ボウリング連盟理事長	//	凶師 文明	県アイスホッケー連盟
//	矢野 節男	県剣道連盟理事長	//	窪田 ひとみ	県ミニバレーボール協会
//	島原 正光	県柔道連盟副会長	//	菊池 政雄	県グラウンド・ゴルフ協会
//	伊東 尊見	県水泳連盟名誉会長	//	兵頭 三郎	県武術太極拳連盟
//	松浦 茂晴	県ミニテニス協会理事長	//	切畑 孝俊	県ゴルフ協会
//	本田 達弘	西臼杵郡体育協会副会長	//	奥口 一人	県トリアスロン連合
//	大原 勉	児湯郡体育協会会長	//	福田 紀行	県綱引連盟
//	鶴田 輝夫	一般財団法人都市体育協会副会長	//	宮川 泰也	県ミニテニス協会
//	福添 忠義	申間市体育協会会長	//	中村 義浩	NPO法人県サーフィン連盟
//	巢立 勝弘	県中学校体育連盟会長	//	松下 國英	県パークゴルフ協会
監事	村吉 和久	公益財団法人宮崎市体育協会専務理事	//	斉藤 誠	公益財団法人宮崎市体育協会
//	東長 達也	元県立学校事務会会長	//	甲斐 国征	一般社団法人延岡市体育協会
評議員	湯前 英則	一般財団法人宮崎県陸上競技協会	//	山元 博司	一般社団法人都市体育協会
//	杉村 隆寿	県水泳連盟	//	渡邊 眞一	日南市体育協会
//	山形 圭二	県バレーボール協会	//	堀之内 真澄	小林市体育協会
//	佐藤 末喜	県軟式野球連盟	//	瀧井 修	日向市体育協会
//	當瀬 純一	県ソフトテニス連盟	//	岡留 浩	申間市体育協会
//	丸田 哲生	県卓球協会	//	馬渡 和利	西都市体育協会
//	重信 和行	県弓道連盟	//	宮田 弘子	えびの市体育協会
//	宮永 泰宏	県ラグビーフットボール協会	//	松岡 雄三	児湯郡体育協会
//	戸田 光義	一般社団法人宮崎県サッカー協会	//	甲斐 哲也	西臼杵郡体育協会
//	佐多 裕之	一般社団法人県バスケットボール協会	//	椎葉 清吉	東臼杵郡体育協会
//	吉田 忠司	県剣道連盟	//	蓬原 正嗣	北諸県郡体育協会
//	武田 哲郎	県相撲連盟	//	吉田 紀雄	西諸県郡体育協会
//	二見 宗保	県体操協会	//	田中 俊正	東諸県郡体育協会
//	勝野 雄一郎	県馬術連盟	//	木宮 浩二	県高等学校体育連盟
//	水久保 春好	県クレー射撃協会	//	鬼島 秀晃	県高等学校野球連盟
//	古里 亜夫	県山岳連盟	//	石崎 一幸	県中学校体育連盟
//	押川 尚生	県ソフトボール協会	//	二宮 莖子	県レクリエーション協会
//	徳永 英敏	県バドミントン協会	//	城野 豊隆	県障がい者スポーツ協会
//	迫田 義次	県テニス協会	//	帖佐 悦男	県体育協会スポーツ医・科学委員会
//	田代 均	県ウエイティング協会	//	岡崎 武継	県スポーツ施設協会
//	税所 健好	県ハンドボール協会	//	柳田 哲宏	公益財団法人みやざき観光コンベンション協会
//	末吉 龍孝	県自転車競技連盟	//	宮元 章次	宮崎公立大学
//	洲ノ上文也	県レスリング協会	//	堅山 秀行	県小学校体育連盟
//	川崎 清次	県ライフル射撃協会	//	日吉 基晶	県スポーツ推進委員協議会
//	荻原 利文	県ボクシング連盟			

## 平成27年度 公益財団法人宮崎県体育協会実施事業(4月～10月)

4/ 8(水)	第1回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/16(木)	第1回スポーツ少年団中央大会実行委員会	
4/22(水)	チャレンジマッチ第1回常任委員会・総会・第2回競技部会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
4/24(金)	第1回選手強化対策会議	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園合宿所
4/27(月)	加盟団体事務事業説明会・国体事務担当者会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
4/30(木)	H28九州ブロック大会第3回準備委員会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
5/11(月)	第1回企画委員会、競技力向上対策委員会	
5/12(火)	スポーツ少年団常任委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/13(水)	H28九州ブロック大会競技団体担当者会	
5/14(木)	第2回県民総合スポーツ祭実行委員会	
5/16(土)・17(日)	スポーツ少年団認定員養成講習会	
5/18(月)	第1回スポーツ医・科学委員会	宮崎県医師会館
5/20(水)	強化指定証交付式・第2回選手強化対策会議	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
5/25(月)	第1回普及委員会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
6/ 3(水)	第1回総務委員会	
6/ 4(木)	第1回スポーツ指導者協議会理事会	
6/ 9(火)	チャレンジマッチ第3回競技部会	
6/10(水)	第1回理事会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
6/11(木)	第2回スポーツ少年団中央大会実行委員会 市町村本部長会、事務担当者会	



第1回医・科学委員会



第3回選手強化対策会議 エディー・ジョーンズ氏

6/12(金)	H28九州ブロック大会会場地担当者会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
6/19(金)	スポーツ指導者協議会、機関誌編集部会	
6/24(水)	定時評議員会	
6/27(土)・28(日)	第6回宮崎チャレンジマッチ	宮崎市総合体育館、宮崎県体育館
6/30(火)	H28九州ブロック大会第1回実行委員会設立総会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
7/ 2(木)	九州ブロック大会夏季大会団旗授与式	県企業局県電ホール
7/ 3(金)	第3回選手強化対策会議、国体出立会	ホテルメリージュ
7/ 5(日)	第51回県スポーツ少年団中央大会開会式	KIRISHIMAツワブキ武道館
7/23(木)~25(土)	ジュニアリーダーズスクール	青島青少年自然の家
8/ 3(月)	九州ブロック大会秋季大会団旗授与式	県庁講堂
9/ 2(水)	H28九州ブロック大会競技団体・会場地担当者合同会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
9/ 4(金)	第3回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
9/14(月)	H28九州ブロック大会第1回常任委員会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
9/16(水)	チャレンジマッチ第2回常任委員会・総会	
9/18(金)	国民体育大会結団壮行式	県体育館
10/13(火)	第2回スポーツ指導者協議会理事会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
10/15(木)	第3回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
10/16(金)	スポーツ少年団第2回常任委員会・指導者協議会	
10/25(日)	エンジョイスportsフェスティバル	県内4会場



第51回県スポーツ少年団中央大会開会式



H28九州ブロック大会競技団体・会場地合同会議

# 公益財団法人 宮崎県体育協会表彰

平成27年度公益財団法人宮崎県体育協会スポーツ功労賞・優秀賞・奨励賞・推進賞の表彰式が、6月6日(土)、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園内「KIRISHIMA 木の花ドーム」において行われました。

宮崎県体育協会表彰とは、多年にわたり本県体育・スポーツの普及・振興に寄与され、その功績の顕著な方をスポーツ功労者として、また、国内外のトップレベルの大会で優秀な成績を収めた方をスポーツ優秀者として、そして、国内外のトップレベルに準ずる優秀な成績をあげた方にスポーツ奨励賞として、県民に感動を与え、また本県の発展に貢献された方をスポーツ推進者として表彰するものです。受賞者は以下のとおりです。

## スポーツ功労賞(個人)



### 大嶋 一誠

一般財団法人宮崎陸上競技協会理事

宮崎陸上競技協会理事として、本県の競技普及と競技力向上に尽力した。



### 坂元 資佳

元宮崎県グラウンド・ゴルフ協会代表監事

元県グラウンド・ゴルフ協会代表監事として、健全な協会運営に貢献した。



### 湯浅 貞治

元宮崎県グラウンド・ゴルフ協会理事

元県グラウンド・ゴルフ協会理事として、健全な協会運営に貢献した。



### 山口 尊将

元一般社団法人宮崎県サッカー協会副会長

本県サッカー界の社会人チームの基礎を作り、サッカー競技の普及に尽力した。



### 長濱 美津哉

前宮崎県高等学校体育連盟会長

県高体連会長として、県内の学校体育・スポーツ活動の発展に多大なる貢献をした。



### 佐多 裕之

前宮崎県高等学校体育連盟定通専門部長

県高体連定通部部長として、県内の学校体育・スポーツ活動の発展に多大なる貢献をした。



### 猪股 整

前宮崎県高等学校野球連盟理事長

県高野連理事長として、競技力向上、財政改革、式典改革等に尽力した。



### 烏田 優子

宮崎県四半的弓道連盟事務局長

県四半的弓道連盟事務局長として、大会運営や各支部への指導に貢献した。



### 田中 和廣

宮崎県軟式野球連盟常務理事

県軟式野球連盟常務理事として、組織の充実、事業の運営、執行に尽力した。



### 中川 栄一

宮崎県ハンドボール協会副会長

県ハンドボール協会副会長として、強化・普及、指導者育成に尽力した。



### 菅 薫

元宮崎市スポーツ少年団空手道種目専門部長

県内の空手道の普及・振興を図り、優秀な指導者を多数育成した。



### 濱田 雅巳

延岡市卓球協会副会長

延岡市卓球協会副会長として、協会の底辺の拡大や技術の向上に貢献している。



**西川 義孝**

一般社団法人宮崎県サッカー協会理事

県サッカー協会理事として、施設設備や様々な事業に精力的に取り組んだ。



**鶴留 光明**

宮崎県相撲連盟副会長

県相撲連盟副会長として、県内のみならず、全国・九州の普及及び発展に尽力した。



**黒木 健**

前宮崎県レスリング協会会長

県レスリング協会会長として、選手育成や普及・発展に貢献した。



**東園 二明**

前宮崎県中学校体育連盟会長

県中体連会長として、教科体育及び部活動指導等に多大な貢献をした。



**矢野 貞彦**

宮崎県ラグビーフットボール協会顧問

国体少年監督として、人材育成及び競技力向上に尽力した。



**笠野 謙二 (故人)**

元宮崎県ラグビーフットボール協会監事

国体少年監督として、人材育成及び競技力向上に大きく貢献した。



**大井手 義雄**

宮崎県ソフトテニス連盟常任理事

県ソフトテニス連盟常任理事として、ソフトテニスの普及に尽力し国際交流を通して宮崎県をPRした。



**肥後 欣子**

九州レディースソフトテニス理事長

九州レディースソフトテニス理事長として、レディースの普及・発展に尽力した。

**スポーツ功労賞 (団体)**

**串間市グラウンド・ゴルフ協会**

生涯スポーツ団体として、他の団体のリーダー的なモデル協会である。

スポーツ功労賞 (20名/1団体)

**スポーツ優秀賞 (個人)**



**中村 祐希**

株式会社宮崎銀行

第16回アジアジュニア陸上競技選手権大会女子1500m2位



**清山 ちさと**

筑波大学大学院

2014日本学生陸上競技個人選手権大会女子100mハードル2位



**前野 舞**

筑波大学

第30回日本ジュニア陸上競技選手権大会女子ジュニアやり投2位※県新記録 (50m99)



**黒木 沙織**

中外製薬株式会社

第37回全国高等専門学校テニス選手権大会個人戦女子シングルス優勝



**本田 充生**

ルネサンス宮崎

日本スポーツマスターズ2014テニス競技個人戦男子シングルス (35歳以上) 優勝



**黒川 雅代**

宮崎県警察

第47回全日本女子弓道選手権大会2位





**川名 修徳**

宮崎県弓道連盟

- 第 65 回全日本弓道大会教士の部 2 位



**松田 宏行**

宮崎県弓道連盟

- 第 65 回全日本弓道遠的選手権大会 3 位



**西村 拳**

近畿大学

- 第 14 回アジアジュニア & カデット U-21 空手道選手権大会男子組手 78kg級優勝 ● 2014 世界 karate1 プレミアリーグ沖縄大会男子組手 75kg級 3 位



**河野 喜一**

日向市空手道連盟

- 平成 26 年度全日本障害者空手道大会形・組手優勝



**矢野 秀幸**

宮崎県パワーリフティング協会

- 2014 世界マスターズベンチプレスシングルリフト選手権大会優勝 ● 2014 全日本マスターズベンチプレス選手権優勝



**竹ノ内 佑也**

筑波大学

- 第 62 回全日本剣道選手権大会優勝 ※史上最年少優勝



**廣田 彰**

宮崎大学

- 第 53 回全日本教職員バドミントン選手権大会 70 歳以上男子単優勝 ● 第 31 回全日本シニアバドミントン選手権大会 70 歳以上男子単準優勝

スポーツ優秀賞(団体)

旭化成 ソフトボール部

第 60 回全日本総合男子ソフトボール選手権大会 第 3 位

- スポーツ優秀賞(13名/1団体)

スポーツ奨励賞(個人)



**河添 俊司**

旭化成延岡陸上部

- 第 69 回九州陸上競技選手権大会男子 10000 m 優勝



**原田 尚明**

県立みなみのかげ支援学校

- 第 69 回九州陸上競技選手権大会 男子棒高跳優勝 (大会タイ記録)



**松田 優美**

環太平洋大学

- 第 69 回九州陸上競技選手権大会女子 200 m 優勝

スポーツ奨励賞(団体)

瓜生野ソフト OB 第 11 回全九州一般男子ソフトボール大会優勝

- スポーツ奨励賞(3名/1団体)

スポーツ推進賞

一般財団法人弘潤会野崎東病院

国民体育大会へスポーツドクター及びアスレティックトレーナーを 10 年以上派遣し、本県選手団の活躍に大きく貢献した。

社会医療法人同心会古賀総合病院

国民体育大会へアスレティックトレーナーを 10 年以上派遣し、本県

選手団の活躍に大きく貢献した。

宮崎大学医学部整形外科

国民体育大会へスポーツドクター及びアスレティックトレーナーを 10 年以上派遣し、本県選手団の活躍に大きく貢献した。

一般社団法人藤元メディカルシステム藤元総合病院

国民体育大会へスポーツドクター及びアスレティックトレーナーを 10 年以上派遣し、本県選手団の活躍に大きく貢献した。

医療法人社団真会押川整形外科医院

国民体育大会へスポーツドクターを 10 年以上派遣し、本県選手団の活躍に大きく貢献した。

- スポーツ推進賞(5団体)

# 第10回 日本スポーツグランプリ受賞



ひじや ひさみつ  
泥谷 久光さん

84歳 木城町在住

日本スポーツグランプリとは、長年にわたりスポーツを継続して活動され、当該スポーツにおいて、中高年齢層の顕著な記録や実績を挙げるなど、国内外で高い評価を得た方に対して、その功績を讃え表彰するものです。今回は全国で10名の方が受賞され、本県からは、陸上競技を続けられている、泥谷久光さんが受賞されました。



**事務局** 今回の日本スポーツグランプリ受賞おめでとうございます。84歳になっても陸上競技を続けられ、マスターズ陸上選手権大会において世界新記録を樹立されましたが、泥谷さんが陸上競技を始められたきっかけを教えてください。

**泥谷氏** 若い頃から走ることが好きで陸上競技を始めました。地区の運動会にも積極的に参加をしていましたが、26歳で心臓病を患い走ることを中断しました。そのような中、1993年に宮崎市で開かれた世界ベテランズ大会への出場を誘われ、健康のために再び走ることを始めました。

**事務局** 日頃の練習の回数や時間はどれくらいか教えてください。

**泥谷氏** 仕事が終わってほぼ毎日、練習をしています。また、仕事のかたわら時間をみつけてはストレッチをしています。練習は、夏は午後6時から、冬は午後5時からと決めています。競技場での練習では準備運動の後に、ウォーミングアップをかねて競歩に取り組んでいます。夏場は400mトラックの外側を5本、冬場は10本、タイム設定して走り込んでいます。

**事務局** 日頃の練習で特に注意している点がありましたら教えてください。

**泥谷氏** スピードを意識して取り組んでいます。また、腕を大きく振ること、足を大きく前に出すことを意識して練習しています。

スタートでは、いかに真っ直ぐに足を出すか、そして体がブレないように最後まで走りきるかを意識しながら練習しています。

**事務局** スポーツ（陸上競技）を通しての人生観をお聞かせください。

**泥谷氏** 陸上競技は人生そのものだと考えています。私

は70歳の時に75歳になった際には、そのクラスの日本記録を樹立しようと目標を立てました。しかし、72歳の時に胃がんを患い、練習ができなくなりましたが、ここで諦めてはいけなと考え、75歳になって再び練習を始めました。手術で練習が出来なかったために、体の筋肉が落ちていました。そこで、まず腹筋を徹底的に鍛え、トラックの練習を始めました。78歳で日本新記録を樹立し、80歳で世界新記録を樹立しました。必ず成し遂げるという強い心をもって取り組みれば、目標は達成できるのだと改めて感じる事ができました。

**事務局** これからの目標についてお聞かせください。

**泥谷氏** 自分が頑張る姿で、若い人達に夢を与えたいと考えています。現在200mと400mで世界記録を保持しています。来年85歳を迎えます。この85歳のクラスで世界記録を保持している種目と合わせて5つの世界記録(100m、200m、400m、走幅跳、60m)を樹立したいと考えています。

**事務局** 最後に、さまざまなスポーツで頑張っている小中高校生に一言お願いします。

**泥谷氏** 練習や試合で悩んだりすることもあるかと思いますが、でも、自分で選んだ道は目標に到達するまで諦めないで欲しいです。自分の弱い心に負けない強い心をもって頑張ってください。どんなに厳しい状況でも決して人のせいにして投げ出したり、諦めたりはして欲しくありません。

**事務局** 泥谷さんありがとうございました。更なる御活躍を期待しております。

取材を終えて…練習が始まる前に取材をお願いしました。取材後、泥谷さんは、小雨が降る中、黙々と練習に取り組まれていました。より良い走りを追求する姿勢、志を高く持ち目標達成に向けて諦めない強い意志を感じる取材となりました。まさにアスリートとしての姿がそこにありました。

# 日本スポーツ少年団・県スポーツ少年団 指導者・単位団表彰

平成27年度日本スポーツ少年団指導者表彰、宮崎県スポーツ少年団指導者・単位団表彰が、7月5日(日)第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会総合開会式で行われました。

多年にわたり本県スポーツ少年団の発展に寄与され、その功績の顕著な方または団体に贈られたこの表彰を、宮崎県スポーツ少年団原田種英本部長が表彰を行いました。

## 日本スポーツ少年団 指導者顕彰



**田代 英敏**

西池ブルドックススポーツ少年団 (宮崎市)

昭和61年から指導者として少年団活動をとおして団員の健全な育成に努めました。

## 日本スポーツ少年団 感謝状表彰



**清 澄隆**

宮崎神武館 (第2) スポーツ少年団 (宮崎市)

昭和60年から平成25年まで永年にわたり指導者として団員の健全な育成に努めました。

●日本スポーツ少年団指導者顕彰1名 日本スポーツ少年団感謝状表彰1名

## 宮崎県スポーツ少年団 指導者表彰



**高橋 義照**

高橋柔道 (三股町)



**瀬戸山 浩二**

高橋柔道 (三股町)



**田上 孝行**

藤岡野球 (三股町)



**房安 生二**

日南ACジュニア  
(日南市)



**平角 達美**

ななつばえ陸上クラブ  
(日南市)



**鈴木 義隆**

日知屋東サッカー  
(日向市)



**湊 眞一郎**

宮崎市スポーツ少年団  
元:白虎 (宮崎市)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(個人)7名

宮崎県スポーツ少年団  
単位団表彰



日南ACジュニア (日南市)



三股西少女バレーボール (三股町)



三財少女バレー (西都市)



ななつばえ陸上クラブ (日南市)



舞鶴柔道 (宮崎市)



田野陸上 (宮崎市)



木脇サッカー (国富町)



田野剣道 (宮崎市)



空手道叢林塾 (国富町)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(団体) 9 団体

# 第70回 国民体育大会 紀の国わかやま国体



「躍動と歓喜、そして絆」のスローガンのもと、第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」が和歌山県を中心に、9月26日（土）から10月6日（火）の日程で開催されました。（競泳、セーリング競技は会期前、バスケットボールは会期直前に実施）宮崎県からは、29競技、405名の選手団を派遣し、熱戦を繰り上げました。

天皇杯順位30位台中盤を目標に頑張りましたが、42位という結果に終わりました。

しかし、サッカー競技「成年男子」とゴルフ競技「関凌之介選手」が大会2連覇を達成し、陸上競技少年女子ハンマー投げでは「メイン桜選手」が見事な一投で優勝しました。さらに、ボクシング競技ライト級「齋藤麗王選手」の優勝は、選抜大会、インターハイ、国体のグランドスラムとなるなど、記憶に残る大会となりました。

県民の皆様の声援、ありがとうございました。県勢の結果は以下のとおりです。

## ● 第70回大会（和歌山県） 天皇杯順位

都道府県名	順位	男女総合（天皇杯）	都道府県名	順位	男女総合（天皇杯）	都道府県名	順位	男女総合（天皇杯）
和歌山	1位	2257	熊本	18位	1038.5	富山	35位	807
東京	2位	2052.5	栃木	19位	1029	山形	36位	801.5
愛知	3位	1977.5	静岡	20位	1015.5	鹿児島	37位	799.5
埼玉	4位	1904.5	広島	21位	1000.5	秋田	38位	774.5
大阪	5位	1806.5	群馬	22位	997.5	新潟	39位	767
神奈川	6位	1626	宮城	23位	956.5	青森	40位	722.5
千葉	7位	1528.5	滋賀	24位	940	鳥取	40位	722.5
福岡	8位	1519.5	大分	25位	930.5	宮崎	42位	707.5
北海道	9位	1393	福井	26位	920.5	佐賀	43位	687.5
京都	10位	1293.5	三重	27位	918	島根	44位	648.5
岡山	11位	1222.5	山口	28位	904.5	沖縄	45位	633
兵庫	12位	1215.5	石川	29位	887	徳島	46位	605.5
愛媛	13位	1203.5	香川	30位	879	高知	47位	576.5
長野	14位	1150.5	福島	31位	866			
岐阜	15位	1130.5	茨城	32位	839			
岩手	16位	1099	奈良	33位	834.5			
長崎	17位	1070.5	山梨	34位	818.5			

## ● 第70回大会（和歌山県） 皇后杯順位

都道府県名	順位	男女総合（皇后杯）	都道府県名	順位	男女総合（皇后杯）	都道府県名	順位	男女総合（皇后杯）
東京	1位	1121	京都	18位	597	福島	35位	430.5
和歌山	2位	999.5	群馬	19位	569	石川	36位	430
大阪	3位	963.5	長崎	20位	547.5	富山	37位	425
愛知	4位	942.5	熊本	21位	542	秋田	38位	414
埼玉	5位	803	宮城	22位	537	山形	39位	410.5
千葉	6位	749.5	三重	23位	502	新潟	40位	405.5
神奈川	7位	729.5	福井	24位	500.5	徳島	41位	367.5
兵庫	8位	694.5	茨城	25位	488.5	沖縄	42位	356
北海道	9位	670.5	滋賀	26位	486	青森	43位	354.5
愛媛	10位	665	山口	27位	470.5	島根	44位	347
岐阜	11位	658	大分	28位	468.5	高知	45位	340
福岡	12位	625	山梨	29位	459.5	奈良	46位	337
広島	13位	624.5	鳥取	30位	459	宮崎	47位	334.5
静岡	14位	610.5	栃木	31位	454.5			
岡山	15位	608.5	佐賀	32位	440			
岩手	16位	598	鹿児島	33位	437			
長野	16位	598	香川	34位	433.5			



# 東日本大震災復興支援 第70回国民体育大会の結果

## 1. 総合成績 (男女総合:天皇杯)

天皇杯得点	707.5点	42位	(昨年 1001.0点 19位)
皇后杯得点	334.5点	47位	(昨年 414.5点 41位)

## 2. 成績の推移 (競技得点)

年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
開催県	兵庫	秋田	大分	新潟	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山
順位	40	36	37	46	41	28	37	38	19	42
競技得点	363.5	419.0	389.0	222.5	329.5	519.0	394.5	378.0	601.0	307.5

## 3. 成年少年・男女別競技得点 (参加点400点を含まない)

平成27年				平成26年				増減(27-26)			
成年男子	171.0	成年	196.5	成年男子	332.5	成年	349.5	成年男子	△161.5	成年	△153.0
成年女子	25.5			成年女子	17.0			成年女子	8.5		
少年男子	82.0	少年	111.0	少年男子	134.0	少年	251.5	少年男子	△52.0	少年	△140.5
少年女子	29.0			少年女子	117.5			少年女子	△88.5		
合計	307.5	男子	253.0	合計	601.0	男子	466.5	合計	△293.5	男子	△213.5
		女子	54.5			女子	134.5			女子	△80.0

※空手道組手団体は成年男子に加算

## 4 競技種目別

### (1) 団体競技

競技	種別	所属	順位	競技得点
サッカー	成年男子	選抜(宮崎産業経営大学、ホンダロック、JFC MIYAZAKI、テガバジャーロ宮崎)	第1位	64.0
弓道	成年男子	選抜(矢野、後藤、田中)	第2位	21.0
柔道	成年男子	選抜(旭化成、宮崎県警察)	第4位	25.0
卓球	少年男子	選抜(内村秀、内村英、龐)	第5位タイ	7.5
剣道	成年女子	選抜(中武、興梠、長友)	第5位タイ	7.5
弓道	少年女子	延岡学園高校(柳田、田中、荒木)	第7位	6.0
弓道	成年女子	選抜(妹尾、市来、野中)	第8位	3.0
ゴルフ	少年男子	選抜(関、菅、山本)	第8位	3.0
6競技8種別 男子5 女子3 昨年(8競技 10種別 男子8 女子2)			合計(昨年度)	137.0(331.5)

## (2) 個人競技

競技	種別	選手名(所属)	順位	競技得点
陸上	少年女子	メイン(宮崎工業高校)	第1位	8.0
	少年男子	田中(小林高校)	第3位	6.0
	成年女子	清山(筑波大学大学院)	第4位	5.0
	少年男子	川越(宮崎工業高校)	第8位	1.0
計				<b>20.0</b>
水泳(競泳)	成年男子	松田(セガサミーホールディングス)	第4位	5.0
	計			
ボクシング	少年男子	齋藤(日章学園高校)	第1位	8.0
		井上彪(日章学園高校)	第2位	7.0
		井上颯(日章学園高校)	第3位	5.5
		湯場(日章学園高校)	第3位	5.5
計				<b>26.0</b>
ウエイト リフティング	成年男子	高尾(自衛隊体育学校)	第3位、第3位	12.0
		中村(みやざき中央支援学校教員)	第2位、第7位	9.0
		青野(日本大学)	第5位	4.0
		竹田(高原町役場)	第8位	1.0
	少年男子	矢野(佐土原高校)	第2位、第3位	13.0
		田中(小林秀峰高校)	第4位、第5位	9.0
計				<b>51.0</b>
レスリング	少年男子	本田(宮崎第一高校)	第3位	5.5
		松崎(宮崎工業高校)	第3位	5.5
		白濱(宮崎日大高校)	第5位	2.5
	成年男子	川野(自衛隊体育学校)	第5位	2.5
		米平(三恵海運株式会社)	第5位	2.5
計				<b>18.5</b>
ライフル射撃	成年女子	松本(宮交シティ)	第4位、第4位	10.0
	計			
カヌー	少年女子	竹下(宮崎商業高校) 谷口(宮崎大宮高校)	第4位	15.0
	計			
空手道	団体	選抜 八頭司、福本(宮崎第一高校) 永島、西村(近畿大学) 松本(関西大学)、西内(心道会)	第4位	25.0
		計		
<b>8競技 28種別 男子24 女子4</b>			昨年(9競技 47種別 男子35 女子12)	合計(昨年) <b>170.5(269.5)</b>

※空手道競技団体は個人競技に加算

第 70 回 国民体育大会  
『2015 紀の国わかやま国体』

宮崎県選手団成績一覧①

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録	結果
陸上	成年男子	100m	平田 勝己	中京大学	・予選5組→10秒66(4位)・準決勝→10秒74(7位)	準決勝敗退
		110mH	河野 凌太		・予選2組→14秒66(6位)	予選敗退
		走幅跳	矢野 優友		・決勝→6m95(23位)	第23位
		砲丸投	申田 真也	東海大学	・決勝→15m74(13位)	第13位
		やり投	河野 充志	九州共立大学	・決勝→68m69(15位)	第15位
	成年女子	100m	松田 優美	環太平洋大学	・予選5組→欠場	欠場
		5000m	中村 祐希	宮崎銀行陸上部	・決勝→17分10秒00(18位)	第18位
		100mH	清山ちさと	筑波大学大学院	・予選2組→13秒76(2位)・決勝→13秒65(4位)	第4位
		走幅跳	甲斐 好美	VOLVER	・決勝→6m00(11位)	第11位
	少年男子 A	100m	木下 裕貴	県立宮崎工業高等学校	・予選3組→10秒64(2位)・準決勝3組→10秒79(7位)	準決勝敗退
		400m	川越 広弥		・予選2組→51秒07(7位)	予選敗退
		400mH	川越 広弥		・予選3組→53秒16(1位)・準決勝2組→52秒59(3位)・決勝→55秒11(8位)	第8位
		ハンマー投	宮本琳一朗		・決勝→55m89(12位)	第12位
	少年男子 B	100m	和藤 一真	県立宮崎工業高等学校	・予選2組→11秒18(5位)	予選敗退
		砲丸投	甲斐 達也		・決勝→13m84(17位)	第17位
	少年男子 A	5000m	今西 駿介	県立小林高等学校	・決勝→14分28秒47(13位)	第13位
	少年男子 B	3000m	田中 康靖	県立小林高等学校	・決勝→8分23秒94(3位)	第3位
	少年男子 A	走幅跳	田中幹三郎	県立日向高等学校	・決勝→6m73(24位)	第24位
	少年男子 B		甲斐 大雅	日南学園高等学校	・決勝→6m03(29位)	第29位
	成少年共通女子	走高跳	長崎 百華		・決勝→記録なし	記録なし
少年女子 A	100m	田代なる実	県立宮崎商業高等学校	・予選2組→12秒56(7位)	予選敗退	
少年女子 B	100mH	河野 志歩		・予選2組→14秒49(5位)・準決勝2組→14秒31(6位)	準決勝敗退	
少年女子 A	ハンマー投	メイン 桜	県立宮崎工業高等学校	・決勝→54m57(1位)	第1位	
少年女子 B	100m	大村 果夢	県立宮崎商業高等学校	・予選2組→13秒06(7位)	予選敗退	
少年女子 A	3000m	下田平 渚	県立小林高等学校	・決勝→9分31秒16(14位)	第14位	
成少年共通男子	4 × 100m リレー	宮崎県選抜 (平田・木下・和藤・川野)		・予選3組→40秒50(4位)・準決勝2組→40秒75(6位)	準決勝敗退	
成少年共通女子		宮崎県選抜 (甲斐・大井・福元・清山)		・予選4組→46秒63(2位)・準決勝1組→46秒92(8位)		
水泳(競泳)	成年男子	400m 自由形	松田 丈志	セガサミーホールディングス(株)	・予選2組→3分53秒65(2位)・決勝→3分52秒02(4位)	第4位
		100m 自由形			・予選3組→51秒44(7位)	
	少年男子 A	50m 自由形	池下 肇一	県立宮崎南高等学校	・予選3組→24秒82(9位)	予選敗退
		200m 平泳ぎ	原口 拓也	県立延岡青雲高等学校	・予選1組→2分24秒28(9位)	
	少年男子 B	100m 自由形	菊池 玲希	県立宮崎西高等学校	・予選1組→54秒52(3位)	
	少年男子 A	400m メドレー R	宮崎県選抜 (門田・原口・測・池下)		・予選3組→3分58秒37(8位)	
		800mR	宮崎県選抜 (測・池下・原口・門田)		・予選1組→8分00秒73(9位)	
	少年男子 B	400mR	宮崎県選抜 (菊池・長沼・早田・川崎)		・予選1組→3分47秒01(7位)	
		400m メドレー R	宮崎県選抜 (長沼・川崎・早田・菊池)		・予選2組→4分05秒45(8位)	
	サッカー	成年男子	団体	宮崎県選抜	・1回戦→宮崎県3-0三重県・準々決勝→宮崎県2-1高知県 ・準決勝→宮崎県3-2東京都・決勝→宮崎県2-1京都府	
テニス	成年男子	団体	宮崎県選抜 (梁矢・小村)	・1回戦→宮崎県2-0群馬県・2回戦→宮崎県0-2大阪府	2回戦敗退	
	成年女子		宮崎県選抜 (高橋・齋藤)	・1回戦→宮崎県0-2茨城県	1回戦敗退	
	少年男子		宮崎県選抜 (小泉・畑中)	・2回戦→宮崎県0-2静岡県	2回戦敗退	
	少年女子		宮崎県選抜 (坂本・竹之内)	・2回戦→宮崎県2-1福岡県・3回戦→宮崎県0-2山口県	3回戦敗退	
ボート	成年男子	ダブルスカル	山田 隆盛	宮崎大学医学部	・予選C組→3分58秒92(4位)・敗者復活→4分07秒20(3位)	敗者復活戦敗退
			山下 尚也			
	少年男子	ダブルスカル	兒玉 紘明	県立高鍋高等学校	・予選D組→3分38秒73(4位)・敗者復活→3分39秒54(2位)	準決勝敗退
			押川 海斗	県立宮崎商業高等学校	・準決勝A組→3分37秒10(4位)	
少年女子	舵手つきフォドルブル	宮崎県選抜 (落合・松島・坂本・藤田・藤元)		・予選C組→3分59秒85(5位)・敗者復活→4分04秒50(3位)	敗者復活戦敗退	
ボクシング	少年男子	ライトフライ級	中垣龍太郎	日章学園高等学校	・1回戦→中垣(宮崎)【判定負】永田(熊本)	1回戦敗退
		フライ級	井上 彪		・1回戦→井上(宮崎)【判定勝】須藤(北海道)・準々決勝→井上(宮崎)【判定勝】鈴木(東京) ・準決勝→井上(宮崎)【判定勝】稲元(栃木)・決勝→井上(宮崎)【判定負】堤(千葉)	第2位
		バンタム級	井上 颯		・2回戦→井上(宮崎)【判定勝】松下(広島)・準々決勝→井上(宮崎)【判定勝】金子(東京) ・準決勝→井上(宮崎)【判定負】今永(奈良)	第3位
		ライト級	齋藤 麗王		・2回戦→齋藤(宮崎)【判定勝】高橋(新潟)・準々決勝→齋藤(宮崎)【判定勝】前田(岡山) ・準決勝→齋藤(宮崎)【判定勝】森下(京都)・決勝→齋藤(宮崎)【判定勝】佐藤(東京)	第1位
		ライトウェルター級	湯場 海樹		・1回戦→湯場(宮崎)【判定勝】北浜(香川)・準々決勝→湯場(宮崎)【判定勝】杉本(京都) ・準決勝→湯場(宮崎)【判定負】荒本(奈良)	第3位
バドミントン	少年女子	団体	宮崎県選抜	・2回戦→宮崎県75-61広島県・3回戦→宮崎県57-70三重県	3回戦敗退	



第70回 国民体育大会  
『2015 紀の国わかやま国体』

## 宮崎県選手団成績一覧②

競技種別	種目	氏名	所属	結果・記録	結果	
レスリング	成年男子	フリースタイル 65kg級	比江島研吾	日本体育大学	・2回戦→比江島(宮崎)【Tフォール負】前田(福島)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 66kg級	柴田 慎吾	県立福島高等学校	・1回戦→柴田(宮崎)【Tフォール勝】市原(大分)・2回戦→柴田(宮崎)【Tフォール負】泉(愛媛)	
		グレコローマンスタイル 98kg級	米平 安寛	三恵海運株式会社	・2回戦→米平(宮崎) 1-2大坂(秋田)	
		フリースタイル 57kg級	川野 陽介	自衛隊体育学校	・2回戦→川野(宮崎)【Tフォール勝】矢野(鳥根)・準々決勝→川野(宮崎) 5-8長谷川(東京)	第5位
		フリースタイル 74kg級	椿 和浩	福岡教育大学大学院	・1回戦→椿(宮崎)【Tフォール負】保坂(埼玉)	1回戦敗退
		グレコローマンスタイル 130kg級	黒木 柁統	東洋大学	・2回戦→黒木(宮崎) 0-4河野(三重)	
	少年男子	フリースタイル 55kg級	西國原小太郎	県立日南振徳高等学校	・1回戦→西國原(宮崎)【Tフォール勝】平野(福井)・2回戦→西國原(宮崎) 2-10鹿子島(栃木)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 60kg級	白濱 美宗	宮崎日本大学高等学校	・1回戦→白濱(宮崎)【不戦勝】不動(大阪)・2回戦→白濱(宮崎)【Tフォール勝】水口(富山)・準々決勝→白濱(宮崎) 0-4上垣(奈良)	第5位
		フリースタイル 66kg級	江藤 祐貴	県立福島高等学校	・1回戦→江藤(宮崎)【内容勝】富田(岩手)・2回戦→江藤(宮崎)【フォール負】馬渡(長崎)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 74kg級	松崎 勇人	県立宮崎工業高等学校	・2回戦→松崎(宮崎)【Tフォール勝】花立(栃木)・準々決勝→松崎(宮崎)【Tフォール勝】野本(群馬)・準決勝→松崎(宮崎)【Tフォール負】林(山梨)	第3位
		グレコローマンスタイル 84kg級	松澤 大樹	宮崎日本大学高等学校	・1回戦→松澤(宮崎)【フォール負】伊井(富山)	1回戦敗退
		フリースタイル 96kg級	本田 瑛之	宮崎第一高等学校	・1回戦→本田(宮崎) 5-3古澤(群馬)・準々決勝→本田(宮崎)【フォール勝】山岡(滋賀)・準決勝→本田(宮崎) 1-2執行(佐賀)	第3位
	グレコローマンスタイル 120kg級	兒玉 大輔	県立宮崎工業高等学校	・2回戦→兒玉(宮崎) 1-5本間(大阪)	2回戦敗退	
	セーリング	成年男子	470級	島津 久達 田中 宏明	宮崎大学医学部	・1日目→67点(33位)・2日目→94点(35位)・最終日→159点(34位)
レーザー級			原竹 優弥	慶応義塾大学	・1日目→40点(40位)・2日目→126点(44位)・最終日→203点(43位)	第43位
国体ウインドサーフィン級			西岡 秀樹	宮崎県企業局	・1日目→36点(19位)・2日目→56点(22位)・最終日→94点(21位)	第21位
成年女子		セービングスピリッツ級	山下 榛菜 佐土原亜希	(株)アイ調剤薬局 安達学園九州ビジュアルアーツ	・1日目→49点(26位)・2日目→68点(25位)・3日目→95点(26位)・最終日→116点(25位)	第25位
		国体ウインドサーフィン級	長嶺 弥生	関西医科大学附属枚方病院	・1日目→30点(15位)・2日目→46点(16位)・最終日→80点(16位)	第16位
少年男子		420級	門川 証哉 中武 悠河	県立日南振徳高等学校	・1日目→56点(29位)・2日目→85点(29位)・最終日→146点(32位)	第32位
		レーザーラジアル級	坂本 瑛樹	県立宮崎海洋高等学校	・1日目→67点(36位)・2日目→87点(31位)・最終日→152点(34位)	第34位
少年女子		420級	竹下 萌香 山下 美紅	県立日南振徳高等学校	・1日目→45点(23位)・2日目→54点(19位)・3日目→76点(21位)・最終日→97点(21位)	第21位
		レーザーラジアル級	鈴木身祐希		・1日目→58点(30位)・2日目→89点(32位)・最終日→142点(31位)	第31位
ウェイトリフティング		成年男子	62kg級スナッチ	高尾 宏明	自衛隊体育学校	スナッチ 112kg(3位)
	62kg級 C&J		クリーン&ジャーク 143kg(3位) トータル 255kg(3位)			
	53kg級スナッチ		中村 友生	県立みやざき中央支援学校	スナッチ 92kg(2位)	第2位
	53kg級 C&J				クリーン&ジャーク 104kg(7位) トータル 196kg(7位)	第7位
	85kg級スナッチ		青野 靖希	日本大学	スナッチ 123kg(15位)	第15位
	85kg級 C&J				クリーン&ジャーク 161kg(5位) トータル 284kg(8位)	第5位
	+105kg級スナッチ	竹田 善彦	高原町役場	スナッチ 141kg(8位)	第8位	
	+105kg級 C&J			クリーン&ジャーク 記録なし トータル 記録なし・順位なし	順位なし	
	少年男子	62kg級スナッチ	小水流朋樹	県立小林高等学校	スナッチ 95kg(9位)	第9位
		62kg級 C&J			クリーン&ジャーク 118kg(6位) トータル 213kg(7位)	第6位
		69kg級スナッチ	田中 裕也	県立小林秀峰高等学校	スナッチ 102kg(4位)	第4位
		69kg級 C&J			クリーン&ジャーク 131kg(5位) トータル 233kg(4位)	第5位
94kg級スナッチ		矢野 岳琉	県立佐土原高等学校	スナッチ 118kg(2位)	第2位	
94kg級 C&J				クリーン&ジャーク 141kg(3位) トータル 259kg(2位)	第3位	
自転車	成年男子	1kmタイムトライアル	河合 達朗	旭化成メディカルMT(株)	決勝→1分15秒010(37位)	第37位
		個人ロード			決勝→途中棄権	途中棄権
		ポイントレース	沼口 竜馬	日本大学	予選1組→0点(16位)	予選敗退
		個人ロード			決勝→途中棄権	途中棄権
		ケイリン			野崎祐一郎	・1回戦5組→5位・敗者復活1組→2位・2回戦4組→6位
	スプリント	松本 一志		予選→11秒384(15位)・1/8決勝→2位	準々決勝敗退	
	少年男子	ケイリン	中井 康太	県立日向高等学校	・1回戦4組→5位・敗者復活1組5位	敗者復活戦敗退
		スプリント	枝村 弘樹	県立都城工業高等学校	予選→11秒982(22位)	予選敗退
		1kmタイムトライアル	清家 由宇	県立延岡工業高等学校	決勝→1分14秒176(35位)	第35位
		個人ロード			決勝→途中棄権	途中棄権
ポイントレース		吉武 慶太	延岡学園高等学校	予選2組→棄権	棄権	

第 70 回 国民体育大会  
『2015 紀の国わかやま国体』

宮崎県選手団成績一覧③

競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録	結果
自転車	少年男子	個人ロード	吉武 慶太	延岡学園高等学校	・決勝→途中棄権	途中棄権
		4km速度競走	前畠 佑介	県立都城工業高等学校	・予選3組→3位・準決勝1組→10位	準決勝敗退
	男子	4km団体追抜競争	宮崎県選抜(野崎・沼口・清家・前畠)		・予選→4分48秒003(33位)	予選敗退
チームスプリント	宮崎県選抜(河合・松本・中井)		・予選→1分27秒279(42位)			
ソフトテニス	成年男子	団体	宮崎県選抜(徳島・中村・井口(介)・上村・井口(-))		・1回戦→宮崎県0-3岐阜県	1回戦敗退
	少年男子		宮崎県選抜(清水・甲斐・井手・古木・寺田)		・1回戦→宮崎県1-2三重県	
卓球	成年女子	団体	宮崎県選抜(向山(歩)・向山(那)・多武)		・2回戦→宮崎県0-3岡山県	2回戦敗退
	少年男子		宮崎県選抜(内村(秀)・内村(英)・鹿)		・予選リーグ→宮崎県3-0岐阜県 宮崎県3-0和歌山県 宮崎県3-0宮城県 ・決勝T準々決勝→宮崎県1-3石川県	
軟式野球	成年男子	団体	宮崎県選抜		・1回戦→宮崎県0-7千葉県	1回戦敗退
相撲	成年男子	団体	宮崎県選抜(津田・別府・堀)		・予選1回戦→宮崎県0-3福島県・予選2回戦→宮崎県0-3愛媛県 ・予選3回戦→宮崎県1-2山梨県	予選敗退
	少年男子		宮崎県選抜(興梠・竹内・甲斐・田岡・渡辺)		・予選1回戦→宮崎県1-4北海道・予選2回戦→宮崎県0-5東京都 ・予選3回戦→宮崎県0-5大分県	
馬術	成年男子	ダービー競技	福永 拓也	綾町産業活性化協議会 綾馬事公苑	・決勝→2分03秒08 減点25(18位)	第18位
		団体総合馬術競技	松田 靖久	県立都城農業高等学校	・1日目→66.5点(18位)・2日目→減点0点 ・最終成績→トータル66.5点(12位)	第12位
		トップスコア競技			・決勝→410点(20位)	第20位
	成年女子	ダービー競技	茜ヶ久保知佳	医療法人養気会池井病院	・決勝→1分51秒81 減点4(13位)	第13位
		標準障害飛越競技	磯野 太	宮崎日本大学高等学校	・決勝→58秒27 減点4(15位)	第15位
	少年	スピードハンドリネス競技	仁田脇亜門	宮崎第一高等学校	・決勝→1分25秒92(18位)	第18位
		リレー競技	磯野 太	宮崎日本大学高等学校	・決勝→1分13秒43 加算秒数12秒(12位)	第12位
		ダービー競技	仁田脇亜門	宮崎第一高等学校	・決勝→1分46秒44 減点12(18位)	第18位
トップスコア競技	磯野 太	宮崎日本大学高等学校	・決勝→460点(21位)	第21位		
フェンシング	成年男子	フルレ団体	宮崎県選抜(高橋・市原・曾我部)		・1回戦第9プール→宮崎県0-3青森県 宮崎県1-2栃木県	1回戦敗退
		エベ団体			・1回戦第2プール→宮崎県1-2富山県 宮崎県0-3山梨県	
柔道	成年男子	団体	宮崎県選抜(田原・大畑・垣田・増淵・上杉)		・2回戦→宮崎県2-1富山県・3回戦→宮崎県5-0山梨県・準々決勝→宮崎県1-0栃木県・準決勝→宮崎県1-2埼玉県・3位決定戦→宮崎県0-1福岡県	第4位
	少年男子		宮崎県選抜(森田・清家・竹下・立石・熊添)		・2回戦→宮崎県2-2奈良県【内容負】	2回戦敗退
バドミントン	成年女子	団体	宮崎県選抜(宮崎・定宗)		・1回戦→宮崎県2-0山梨県・2回戦→宮崎県0-2三重県	2回戦敗退
	少年男子		宮崎県選抜(春成・森園・細山田)		・1回戦→宮崎県1-2福井県	1回戦敗退
弓道	成年男子	団体(遠的)	宮崎県選抜(矢野・後藤・田中)		・予選→107点(18位)	予選敗退
		団体(近的)			・予選→22中/24射中(1位)・決勝T1回戦→宮崎県11-8鹿児島県 ・準決勝→宮崎県11-10石川県・決勝→宮崎県9-12長野県	
	成年女子	団体(遠的)	宮崎県選抜(妹尾・市来・野中)		・予選→103点(13位)	予選敗退
		団体(近的)			・予選→17中/24射中(5位) ・決勝T1回戦→宮崎県9-9東京都(宮崎1競射3東京) ・順位決定戦→3中/6射中(8位)	
	少年女子	団体(遠的)	宮崎県選抜(柳田・田中・荒木)		・予選→89点(14位)	予選敗退
		団体(近的)			・予選→18中/24射中(5位)・決勝T1回戦→宮崎県11-12愛知県 ・順位決定戦→4中/6射中(7位)	
ライフル射撃	成年男子	10mS60M	中村 公俊	株式会社宮交シティ	・予選→605.3点(16位)	第16位
		10mP60M			・決勝→625.3点(11位)	第11位
		CP60M	甲斐 和典	宮崎県警察	・1日目→279点(22位)・決勝→総合557点(25位)	第25位
	CP30M	・決勝→274点(38位)			第38位	
	成年女子	50m3×20W	松本 靖世	株式会社宮交シティ	・予選→564点(8位)・決勝→416.9点(4位)	第4位
50mP60W	・決勝→607.5点(4位)					
剣道	成年男子	団体	宮崎県選抜(下窪・鈴木・大重・夏井・川崎)		・2回戦→宮崎県2-3兵庫県	2回戦敗退
	成年女子		宮崎県選抜(中武・興梠・長友)		・1回戦→宮崎県2-1埼玉県・2回戦→宮崎県1-2和歌山	第5位
	少年女子		宮崎県選抜(小島・尾前・神宮・米良・小迫)		・1回戦→宮崎県1-3神奈川県	1回戦敗退
山岳	成年男子	ボルダリング競技	宮崎県選抜(藤井・尾崎)		・予選→45位	予選敗退
		リード競技			・予選→32位	

第70回 国民体育大会  
『2015 紀の国わかやま国体』

## 宮崎県選手団成績一覧④

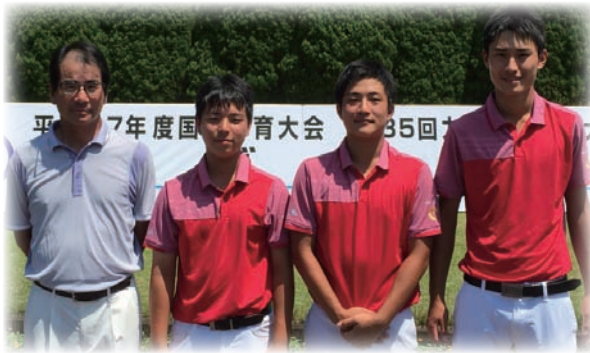
競技	種別	種目	氏名	所属	結果・記録	結果	
カヌー	成年女子	スラロームカヤックシングル25ゲート	後藤 由美	地域医療支援病院 江南病院	・決勝→142.28点(15位)	第15位	
		スラロームカヤックシングル15ゲート			・決勝→129.05点(12位)	第12位	
		カヤックシングル500m	竹本 智春	武庫川女子大学	・予選3組→2分11秒002(6位)・準決勝2組→2分22秒022(7位)	準決勝敗退	
		カヤックシングル200m			・予選1組→49秒651(7位)・準決勝2組→50秒989(7位)		
	少年女子	カヤックシングル500m	大澤 彩美	県立宮崎大宮高等学校	・予選3組→2分12秒873(4位)・準決勝1組→2分26秒937(7位)	準決勝敗退	
		カヤックシングル200m			・予選3組→51秒705(2位)・準決勝2組→50秒972(5位)		
		カヤックペア500m	谷口 夢結	県立宮崎商業高等学校	・予選1組→2分02秒861(4位)・準決勝→2分04秒412(2位)	第9位	
		カヤックペア200m	竹下 理奈	県立宮崎商業高等学校	・決勝→2分11秒959(9位)		
空手道	成年男子	団体	宮崎県選抜 (福本・八頭司・西村・松本・永島・西内)		・2回戦→宮崎県3-0大分県・3回戦→宮崎県3-1奈良県 ・4回戦→宮崎県2-0神奈川県・準決勝→宮崎県0-2京都府 ・3位決定戦→宮崎県2-3大阪府	第4位	
	成年男子	組手個人 軽量級	松本 裕也	関西大学	・1回戦→松本(宮崎)3-0藤田(香川) ・2回戦→松本(宮崎)0-1遠山(千葉)	2回戦敗退	
		組手個人 中量級	西村 拳	近畿大学	・1回戦→西村(宮崎)8-0中澤(長野) ・2回戦→西村(宮崎)8-0海老原(茨城) ・3回戦→西村(宮崎)1-4五明(神奈川)	3回戦敗退	
		組手個人 重量級	西内 真由	心道会	・2回戦→西内(宮崎)2-0岡本(奈良) ・3回戦→西内(宮崎)3-5藤村(岡山)		
	成年女子	組手個人	永島 亜純	近畿大学	・2回戦→永島(宮崎)1-5五明(岐阜)	2回戦敗退	
	少年男子		福本 隆稀	宮崎第一高等学校	・2回戦→福本(宮崎)1-5北村(長崎)		
	少年女子		八頭司 歩		・2回戦→八頭司(宮崎)5-6柴田(熊本)		
	銃剣道	成年男子	団体	宮崎県選抜(竹井・外山・上村)		・1回戦→宮崎県3-0徳島県・2回戦→宮崎県1-2福島県	2回戦敗退
	フレー射撃	成年男子	トラップ団体	宮崎県選抜(酒井・日高・牧野)		・1ラウンド→35(46位)・2ラウンド→70(46位) ・3ラウンド→102(46位)・最終成績→131(46位)	第46位
			トラップ個人	日高 誠紀	宮崎県クレー射撃協会	・最終成績→45(137位)	
				酒井 但		・最終成績→51(133位)	
				牧野 正範		・最終成績→35(140位)	
スキート団体			宮崎県選抜(水久保・渡邊・山村)		・1ラウンド→53(25位)・2ラウンド→112(14位) ・3ラウンド→162(25位)・最終成績→215(28位)	第28位	
スキート個人			山村 博嗣	宮崎県クレー射撃協会	・最終成績→67(86位)		
	水久保春好	・最終成績→73(70位)					
	渡邊 修慈	・最終成績→75(60位)					
なぎなた	成年女子	演技競技団体	宮崎県選抜(黒木・宮森)		・1回戦→宮崎県5-0徳島県・2回戦→宮崎県5-0滋賀県 ・3回戦→宮崎県0-5福岡県	3回戦敗退	
	少年女子	試合競技団体	宮崎県選抜(澄川・黒木・宮森)		・1回戦→宮崎県0-3福井県	1回戦敗退	
		演技競技団体	宮崎県選抜(後藤・中原)		・1回戦→宮崎県0-5三重県		
ゴルフ	成年男子	団体	宮崎県選抜(尾崎・菊田・倉本)		・1日目→236(33位)・2日目→228・合計→464(32位)	第32位	
		個人	尾崎 秀平	日本大学	・最終成績→154(81位)		
			菊田 奨	大阪学院大学	・最終成績→154(81位)		
			倉本 賢也	宮崎産業経営大学	・最終成績→156(99位)		
	女子	団体	宮崎県選抜(脇元・山内・永吉)		・1日目→233(15位)・2日目→214 ・合計→447(9位)	第9位	
		個人	脇元 華	宮崎日本大学高等学校	・最終成績→141(8位)		
			山内日菜子	山梨学院大学	・最終成績→144(15位)		
			永吉ひな花	宮崎日本大学高等学校	・最終成績→162(109位)		
	少年男子	団体	宮崎県選抜(関・菅・山本)		・1日目→221(15位)・2日目→214・合計→435(8位)	第8位	
		個人	関 凌之介	日章学園高等学校	・最終成績→137(1位)		
			菅 卓人	宮崎日本大学高等学校	・最終成績→148(42位)		
			山本 敬三	日章学園高等学校	・最終成績→150(48位)		



# 第35回 九州ブロック大会 大分大会

第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」の代表を決定する「第35回九州ブロック大会」が大分県内13市2町と熊本県1市で開催されました。

本県は、夏季大会・秋季大会併せて32競技に選手・監督772名が参加し、熱戦が繰り広げられました。17競技において、「紀の国わかやま国体」の代表権を獲得しました。



ブロック1位通過  
ライフル射撃競技・松本選手

代表権を獲得した  
ゴルフ競技少年男子チーム

## 平成27年度 国民体育大会 第35回九州ブロック大会 代表権獲得一覧表 (大分大会)

### 【夏季大会通過競技】

競技名	種別・種目
1 テニス	成年男子
2 テニス	成年女子
3 カヌー 成年女子	スラロームカヤックシングル
4 カヌー 成年女子	カヤックシングル
5 カヌー 少年女子	カヤックシングル
6 カヌー 少年女子	カヤックペア
7 ゴルフ	少年男子
8 ボート 少年男子	ダブルスカル
9 ボート 少年女子	舵手付きクォドルプル
10 馬術	成年男子
11 馬術	成年女子
12 馬術 少年	個人

### 【秋季大会通過競技】

競技名	種別・種目
1 サッカー	成年男子
2 ボクシング	少年男子
3 ウェイトリフティング	成年男子
4 ソフトテニス	少年男子
5 軟式野球	成年男子
6 柔道	少年男子
7 バドミントン	少年男子
8 弓道	成年男子
9 弓道	成年女子
10 弓道	少年女子
11 ライフル射撃	成年女子 50m3 × 20W
12 剣道	成年女子
13 剣道	少年女子
14 クレー射撃	成年 (スキート)
15 卓球	少年男子

# 平成27年度 みやざき県民総合スポーツ祭



西都市:佐々木理恵氏(陸上競技)の選手宣誓



宮崎市内のスポーツ少年団による県旗の入場



各市町村選手団



ぼんちくん

本年度も、平成27年6月6日(土) KIRISHIMA 木の花ドームにて、みやざき県民総合スポーツ祭の総合開会式が開催されました。翌日の7日(日)をメイン開催日として、宮崎市を中心に8市6町1村71会場で実施されました。

各市町村の入場行進も年々盛り上がりを見せており、ご当地のイメージキャラクターが活躍していました。競技は、本年度からウォーキングが新たに参加となり、県民体育大会の部49競技とスポーツ・レクリエーションの部12競技の計61競技の大会となり、約1万7千人が参加しました。

## 平成27年度 みやざき県民総合スポーツ祭大会結果一覧

### 1 競技団体(49)

団体名		部門	1位	2位	3位(4位)		
1	陸上	男	宮崎市	延岡市	日南市(3位)	都城市(4位)	
		女	宮崎市	東諸県郡	日南市(3位)	延岡市(4位)	
2	水泳 (クラス別に実施)	男	※	※	※	※	
		女	※	※	※	※	
3	バレーボール	男	1部	東諸県郡	小林市	串間市	日南市 (王子製紙日南)
			2部	宮崎市 (みやざき40'大塚排球)	串間市	都城市 (都城クラブ)	宮崎市 (県庁木曜会)
		女	1部	東諸県郡	都城市 (フレズ)	美郷町	西諸県郡 (ビリーブ)
			2部	宮崎市 (たんぼぼ)	東諸県郡	宮崎市 (スカイライン)	宮崎市 (スイング)
4	軟式野球	一般の部	宮崎市(ボンバース)・延岡市(東海軍団) 降雨のため両チーム優勝		宮崎市 (エーコープ宮崎)	東諸県郡 (藤元運送極虎)	
		成年の部	都城市 (都城クラブ)	日向市 (Hドッグクラブ40'S)	宮崎市 (GTマスターズ)	小林市 (ボワロー40'S)	
5	ソフトテニス	男	A	宮崎市A	都城地区A	西臼杵郡	宮崎市D
			B	都城地区A	児湯郡A	宮崎市A	宮崎市B
		女	A	延岡市A	児湯郡B	宮崎市A	児湯郡B
			B	都城地区A	宮崎市A	児湯郡A	宮崎市D
6	卓球	男	成年	都城市A	宮崎市A	都城市B	延岡市A
			壮年	宮崎市A	都城市A	日向市	宮崎市B
		女	成年	日南市	都城市A	宮崎市A	延岡市A
			壮年	児湯郡A	宮崎市A	宮崎市B	延岡市
男女	ラージホール	えびの市A	延岡市A	延岡市B	宮崎市A		
7	弓道	男	宮崎市③	児湯郡A	日南市B		
		女	西都市	延岡市	都城市B		
8	ラグビー	男	一部	児湯郡	日向市	都城市	宮崎市
		二部	宮崎市	児湯郡	都城市	日向市	
9	サッカー	男	一般	児湯郡	日南市	日向市	延岡市
		壮年A/パート	宮崎市	西都市	西臼杵郡(3位)	日向市(4位)	
		壮年B/パート	都城市	串間市	延岡市(3位)	日南市(4位)	
10	バスケットボール	男	一般	宮崎市B	日向市	宮崎市A	都城市
			一般	小林市	宮崎市	延岡市	都城市
		女	シニアの部	宮崎市	日向市	西都市(3位)	日南市(4位)
			車椅子の部	都城市	延岡市	宮崎市	
11	柔道	男子団体	延岡市	宮崎市A	児湯郡	宮崎市B	
		男	宮崎市	都城市	延岡市	串間市	
12	剣道	女	宮崎市	都城市	延岡市	児湯郡	
		一般1部	宮崎市	西臼杵郡	えびの市		
13	相撲	青年の部	宮崎市	延岡市			
		一般2部	西都市				

14	体 操	男	体操一部	都城市	宮崎市	延岡市	
		女	体操一部	宮崎市			
		男	新体操一部	宮崎市			
		女	新体操一部				
15	馬 術	総 合	東諸県郡	宮崎市	都城市		
16	ク レ ー 射 撃	総 合	日南市	日向市	宮崎市A		
17	山 岳	男	1部	都城市	日南市A	日南市B	
			2部(さわやか)	都城市A	日南市	都城市B	
		女	1部	日南市	都城市		
			2部(さわやか)	都城市A	都城市B	日南市	

1 競技団体(49)

団体名		部門	1位	2位	3位(4位)		
18	ソ フ ト ボ ー ル	男	1部	宮崎市 (瓜生野OB)	日向市	延岡市	東諸県郡
			2部	延岡市	日向市	小林市	児湯郡
		女	1部	都城市	日向市	宮崎市	
			さわやか	宮崎市	えびの市		
19	バ ド ミ ン ト ン	一般男子	宮崎市A	宮崎市B	西都市	都城北諸A	
		一般女子	宮崎市A	日向市	宮崎市C	宮崎市B	
20	テ ニ ス	男	延岡市A	宮崎市B	宮崎市A		
		女	宮崎市A	児湯郡	宮崎市B		
		さわやか	延岡市	宮崎市A	宮崎市B		
21	ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ	団体の部	宮崎市	高原町			
22	ハ ン ド ボ ー ル	成年男子	小林市	宮崎市A	延岡市A	都城市B	
		成年女子	延岡市	宮崎市	日向市	小林市	
23	自 転 車	総 合	宮崎市	延岡市	日向市		
24	レ ス リ ン グ	総 合	宮崎市	日南市	都城市		
25	ラ イ フ ル 射 撃	総 合	宮崎市	延岡市	都城市		
26	ア マ チ ュ ア ホ ッ ク シ ン グ	総 合	延岡市				
27	銃 剣 道	市郡の部	都城市	児湯郡			
		自衛隊の部	第43連2中	第43連3中	第43連重		
28	フ ェ ン シ ン グ		※	※	※	※	
29	ボ ー ト	成年男子 1×	児湯郡				
		成年男子 2×	児湯郡				
		成年男子 4+	宮崎市				
		成年女子 1×					
		成年女子 2×					
		成年女子4×+	宮崎市				
30	ア ー チェリー	男子 総合	延岡市A	延岡市B	延岡市・東臼杵合同		
		女子 総合	延岡市A	宮崎市・東諸県郡合同			
31	セ ー リ ン グ	一般男子	宮崎市	日南市			
		一般女子					
32	ホ ッ ケ ー	一般男子	東臼杵郡	延岡市	宮崎市	日向市	
		一般女子	児湯郡	延岡市			
33	空 手 道	一般男子	児湯郡A	宮崎市A	児湯郡B		
34	ス キ ー	総 合					
35	な ぎ な た		※	※	※	※	
36	カ ヌ ー		※	※	※	※	
37	ボ ウ リ ン グ	総 合	日南市	都城市	宮崎市	延岡市	
38	少 林 寺 拳 法		※	※	※	※	
39	グラウンド・ゴルフ		※	※	※	※	
40	ゲ ー ト ボ ー ル	総 合	宮崎市(大町)	宮崎市(あおき)	串間市(串間A)		
41	ソフトバレーボール	1位グループ A/パート	宮崎市(キャメルロ ケット)				
		1位グループ B/パート	西都市 (あざみ)				
		フリー 1位グループA	宮崎市 (エレファント)	宮崎市 (大和Black)			
42	ターゲッ・ハードゴルフ	総 合	日南市A	えびの市A	宮崎市A		
43	綱 引	混 合	日向市	日南市			



宮崎学園高等学校吹奏楽部による  
マーチング演奏とTMバトンチームの共演



ザッキー、チキなん番長



表彰式の様子

平成27年度 みやざき県民総合スポーツ祭大会結果一覧

1 競技団体(49)

団体名	部門	1位	2位	3位(4位)		
44	バウンドテニス	総合	宮崎市(清武BT)	宮崎市(東大宮BT)	三股町(三股チャレンジBT)	
45	インディアカ	女子1部	宮崎市(東大宮インディアカ)	宮崎市(小戸インディアカ)	高鍋町(ひまわり)	
		ふれあいの部	宮崎市(あつぷる)	高鍋町(なでしこ)	宮崎市(大淀インディアカ)	
		混合の部	宮崎市(フェニックス)	日南市(日南かつお)	宮崎市(サンライズ)	
46	四半的弓道	総合	日南市(南郷)	日南市(鉄肥)	宮崎市(佐土原A)	
47	ミニバレーボール	男子1部	小林市(一期一会)	高千穂町(武蔵)	小林市(ホープ)	
		男子2部	小林市(旬)	小林市(ジャガーズ)	串間市(北斗)	
		女子1部	小林市(あぐり)	延岡市(ナイスミドル)	串間市(北斗)	
		女子2部	延岡市(ヤングE)	小林市(ロザリオ)	宮崎市(ドリーム)	
48	ミニテニス	総合	宮崎市(マンゴー)	延岡市(城山)	宮崎市(チェリー)	延岡市(今山)
49	ベタンク	総合	小林市(銀杏B)	北諸県郡(三股B)	小林市(新燃)	北諸県郡(三股E)
		交流	小林市(すばる)	小林市(あすなる)	北諸県郡(三股C)	宮崎市(みやさきE)

2 交流競技等(11)

団体名	部門	1位	2位	3位	4位	
1	武術太極拳	団体	妻赤組(西都市)	ジュピター(宮崎市)	なでしこ西都(西都市)	
2	ユニカール	ジュニアの部	ひゆり	あたり		
		一般の部	舞鶴(高鍋町)	はにわロマン(西都市)	RKママーズ(宮崎市)	ミックスベジタブル(新富町)
3	エアロビック	エアロビックの部	MADちえりーず MAD・SPIRITS(三股町)		FG・SPLASH(三股町)	
		エンジョイの部	日章学園 ヒップホップダンス部 宮崎北高校(宮崎市)		セミコンエアロビック ダンスチーム(新富町)	FG・SPLASH Jr(三股町)
4	トランポリン	ジャンプ団体	宮崎市	小林市A	小林市B	都城市
		シャトル団体	小林市A	小林市B	都城市	宮崎市
		団体総合	小林市A	小林市B	宮崎市	都城市
5	フライングディスク		※	※	※	
6	3B体操					
7	スポーツチャンバラ		※	※	※	
8	卓球バレー	チーム	花山手卓球バレーA(宮崎市)	花山手卓球バレーB(宮崎市)	小林障がい者スポーツ振興会A(小林市)	
9	サーフィン	チーム	日向A	宮崎B	日向Z(3位)	延岡A(4位)
10	スポーツ吹き矢	チーム	宮崎フェニックス(宮崎市)	えびの京町(えびの市)	宮崎パーム(宮崎市)	
11	パークゴルフ		※	※	※	

※個人種目の成績・結果については、本会ホームページで掲載しておりますのでご覧下さい。

本会ホームページ URL <http://www.miyazakiken-taikyo.jp/>

→「地域スポーツ振興」→「みやざき県民総合スポーツ祭結果」

# 第6回宮崎チャレンジマッチ バレーボール競技

第6回宮崎チャレンジマッチ「バレーボール競技」を、宮崎日日新聞社・MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎・県教育委員会・県体育協会の主催で、6月27日(土)から2日間にわたり、宮崎市総合体育館をメイン会場に開催いたしました。

この事業は、全国でもトップの競技力を誇る高校の強豪チームを招待し、本県の有望な高校生チームとの招待試合や県内小中学生を対象に交流イベント等を実施することにより、スポーツに対する関心を高め、同時に競技力向上を目指そうとするものです。



## Program

### ●大会前日6/27 (土)

- ◎開会式 13:30～13:50 宮崎市総合体育館
- ◎バレーボール教室 14:00～15:30  
宮崎県体育館 (小中学生男子)  
宮崎市総合体育館 (小中学生女子)
- ◎交流試合 15:40～17:00  
宮崎県体育館 (本県男子選抜vs大阪府立大塚高校)  
宮崎市総合体育館 (本県女子選抜vs金蘭会高校)

### ●大会当日6/28 (日)

- ◎開始セレモニー 9:30～ 9:50 宮崎市総合体育館
- ◎チャレンジマッチ 10:00～14:50 宮崎市総合体育館
- ◎表彰式及び閉会式 15:00～15:20 宮崎市総合体育館

女子と男子の部で実施された今回の大会は、女子が大阪府の「金蘭会高等学校」、男子は同じく大阪府の「大阪府立大塚高等学校」を招待して行いました。金蘭会高等学校は、春の高校バレー、全国高校総体、国民体育大会では単独チームで見事に優勝し、3冠を達成している日本一のチームです。男子の大阪府立大塚高等学校も、全国上位入賞の常連校であり、全国屈指の強豪校が来県してくれました。

### バレーボール教室の様子

講師には、それぞれの招待チームの監督、模範は選手にさせていただきました。小中学生には、貴重な体験になりました。





開始セレモニー

対する本県は、県高校総体終了後に、本県体出場と入賞を目標に結成された選抜チームで挑みました。結果的には、選抜男女とも勝利することはできませんでしたが、レベルの高いゲームが展開され、今後につながるゲーム内容となりました。本県の選手・指導者及び県バレーボール協会の役員の方々にとって、このイベントは貴重な経験となったことと思います。今後の更なる活躍を期待します。



男子両チーム (全員)

チャレンジマッチ



女子両チーム (全員)



表彰式及び閉会式



スポーツ少年団便り

# 平成27年度 第51回 宮崎県スポーツ 少年団中央大会

第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会は、7月5日(日) KIRISHIMA ツワブキ武道館にて総合開会式を開催しました。競技ではKIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園をメイン会場に3市2町(宮崎市・延岡市・小林市・門川町・綾町)で7月4日(土)～26日(日)の期間、参加3,769名の団員が18競技で熱戦を繰り広げました。



第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 団体

競技名	種別	第1位	第2位	第3位			
バレーボール	男子	北郷少年バレーボールクラブ (日南・串間)	木花バレーボール (宮崎市)	青雲バンサーズ (西臼杵郡)	高原少年バレー (西諸県)		
	女子Aブロック	日南ラビッツバレーボールクラブ (日南・串間)	本庄少女バレーボール (東諸県郡)	大塚 (宮崎市)	南球友少女バレー (都城市・北諸県郡)		
	女子Bブロック	大淀JVC (宮崎市)	三納少女バレー (西都・児湯)	南少女バレーボール (西諸県)	大王谷学園バレーボール (日向市・東臼杵郡)		
ソフトボール	Aパート	宮崎大塚フレンズ (宮崎市)	小戸第二レッドソックス (宮崎市)	宮崎本郷 STAR, S (宮崎市)	広瀬西ソフト (宮崎市)		
	Bパート	ウイングス (日向市・東臼杵郡)	高千穂ソフト (西臼杵郡)	宮水ソフト (西臼杵郡)	宮崎イーグルパワーズ (宮崎市)		
剣道	男子	小学生	朱雀館道場 (宮崎市)	村所少年剣道 (西都・児湯)	稲門館道場 (延岡市)	白虎 (宮崎市)	
		中学生	朱雀館道場 (宮崎市)	都城西剣友クラブ (都城市・北諸県郡)	三ヶ所剣友 (西臼杵郡)	佐藤道場 (延岡市)	
	女子	小学生	新富少年剣道 (西都・児湯)	攻玉館 (日向市・東臼杵郡)	稲門館道場 (延岡市)	宮崎神武館第二 (宮崎市)	
		中学生	朱雀館道場 (宮崎市)	陵武館剣道 (東諸県郡)	庄内剣友クラブ (都城市・北諸県郡)		
柔道	小学4年生	高鍋警察署 少年柔道クラブ (西都・児湯)	新富柔道 (西都・児湯)	西都警察署 少年柔道クラブ (西都・児湯)	高橋柔道場 (都城市・北諸県郡)		
	小学5年生	高岡天桜館高岡警察署 少年柔道クラブ (宮崎市)	柔技館 (都城市・北諸県郡)	都城武道館 (都城市・北諸県郡)	えびの警察署 少年柔道クラブ (西諸県)		
	小学6年生	えびの警察署 少年柔道クラブ (西諸県郡)	都城武道館 (都城市・北諸県郡)	柔技館 (都城市・北諸県郡)	高岡天桜館高岡警察署 少年柔道クラブ (宮崎市)		
	中学生男子	西都警察署 少年柔道クラブ (西都・児湯)	都城武道館 (都城市・北諸県郡)	高橋柔道場 (都城市・北諸県郡)	えびの警察署 少年柔道クラブ (西諸県)		
	中学生女子	西都警察署 少年柔道クラブ (西都・児湯)	日向武道館 柔道スポーツ少年団 (日向市・東臼杵郡)	都城武道館 (都城市・北諸県郡)			
バドミントン	小学生Aパート	国富スマッシュA (東諸県郡)	しおみキャッツA (宮崎市)	大淀スポーツA (宮崎市)	門っ子くらぶA (日向市・東臼杵郡)		
	小学生Bパート	妻南小バドミントンA (西都・児湯)	三股バドウィングA (都城市・北諸県郡)	レッドバード佐土原A (宮崎市)	西池ジュニア (宮崎市)		
	中学生女子の部	レッドバード佐土原 (宮崎市)	門っ子くらぶ (日向市・東臼杵郡)	高城スマッシュA (都城市・北諸県郡)	高城スマッシュB(4位) (都城市・北諸県郡)		
サッカー	Aパート	ヴィラル木花 サッカークラブジュニア (宮崎市)	児湯 SC Jr. (西都・児湯)	宮崎南サッカー (宮崎市)			
	Bパート	五十市フットボールクラブ (都城市・北諸県郡)	福島サッカー (日南・串間)	旭 FC (宮崎市)			
ミニバスケットボール	男子	Aパート	江平リトルソルジャーズ (宮崎市)	大宮ミニバスケットボール (宮崎市)	日向富島男子 ミニバスケットボール (日向市・東臼杵郡)		
		Bパート	WEST 明和 (都城市・北諸県郡)	沖水ミニバスケットボール (都城市・北諸県郡)	綾ミニバスケット (東諸県郡)		
		Cパート	小林ミニバスケットボール (西諸県)	都城東 ミニバスケットボール男子 (都城市・北諸県郡)	吾田東ミニバスケットボール (日南・串間)	都於郡ミニバス (西都・児湯)	
	女子	Aパート	江平 HOOPER' S (宮崎市)	小林ミニバスケットボール (西諸県)	都於郡ミニバス (西都・児湯)		
		Bパート	五十市ミニバスケットボール (都城市・北諸県郡)	財光寺南ミニバスケットボール クラブ女子 (日向市・東臼杵郡)	飯野サンライズ ミニバスケットボールクラブ (西諸県)		
		Cパート	WEST 明和 (都城市・北諸県郡)	都城東ミニバスケットボール (都城市・北諸県郡)	飯肥ミニバスケットボール (日南・串間)		
ハンドボール	男子の部	小林ハンドボール (西諸県)	宮崎ハンドボール (宮崎市)	日知屋東小ハンドボール (日向市・東臼杵郡)			
	女子の部	宮崎ハンドボール (宮崎市)	小林・三松ハンドボール (西諸県)				
	ジュニアの部	小林・三松ハンドボール (西諸県)	宮崎ハンドボール (宮崎市)	延岡東ハンドボールクラブ (延岡市)			
軟式野球	交流試合 (雨天のため)	今町ファイターズ (都城市・北諸県郡)	0-1	西池ブルドック (宮崎市)	西小野球 (都城市・北諸県郡)	3-2	西小林野球 (西諸県)
		北浦少年野球クラブ (延岡市)	12-0	江南マリナーズ (宮崎市)	高崎野球 (都城市・北諸県郡)	4-3	綾ヤンキース (東諸県郡)
		中央少年野球クラブ (日南・串間)	3-2	日向スラッガーズ (日向市・東臼杵郡)	高鍋東小野球 (西都・児湯)	4-0	木花ジャガーズ (宮崎市)

第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人

競技名	種別	第1位	第2位	第3位	
少林寺拳法	規定組演武	見習い～7級	坂井和帆・児玉 光 (高鍋)	橋口 達・椎葉天音 (延岡西階)	東 瑞希・高洲十汰 (宮崎中部)
		6級	興柁雅音・長野理空 (延岡恒富)	河内彰仁・岩切千怜 (延岡恒富)	吉永隼翔・竹之下侍勇 (都城城北・都城妻ヶ丘)
		5級	福田雅治・水久保快旺 (三股)	朝倉 仁・小玉凌士 (三股・都城妻ヶ丘)	川窪笑維吾・立山りの (きりしま高崎)
		4級	小玉智穂・伊藤雅輝誉 (都城妻ヶ丘)	吉国咲音・多田虎之介 (都城妻ヶ丘)	小川雅也・小野優斗 (宮崎青島)
		3級	西村瑛翔・後田凌我 (都城妻ヶ丘)	黒木詩夕・河野将丸 (日向細島)	有吉彩絵・田中 雫 (都城妻ヶ丘・都城城北)
		2級	木佐貫 聡・松尾文豊 (三股)	一宮里名・吉本律也 (延岡西階)	松野衣織・木佐貫なつみ (三股)
		1級	多田一世・泊 友綺妃 (三股)	大山武流・山下大智 (日南)	谷本雅斗・田原慶士 (きりしま高崎)
	自由組演武	中学生段外	吉田 鎌・山本 将 (延岡恒富)	椎葉大揮・大江太郎 (延岡西階)	山岡芳貴・岩切佳蓮 (延岡東)
		中学生有段	多田一樹・吉国和将 (三股・都城城北)	折田陸杜・安藤恭太 (三股・都城城北)	立元日香里・海老原紫月 (都城妻ヶ丘)
	単独演武	見習い～4級	渡辺 航規 (高鍋)	堀江 璃奈 (宮崎中央)	川窪 璃王 (きりしま高原)
		3級～1級	児玉 闘矢 (宮崎青島)		
		小学生有段	上山 剣神 (日南)		
		中学生	前田 琉慧 (三股)	武田 佑汰 (都城妻ヶ丘)	川崎 空人 (三股)
	団体演武	見習い～4級	興柁雅音 他5名 (延岡恒富)	小玉凌士 他5名 (都城A)	立元陽菜 他5名 (都城B)
		3級～小学生有段	多田一世 他5名 (都城A)	本田佳穂 他5名 (都城C)	海老原翔太 他5名 (都城B)
		中学生有段	折田陸杜 他5名 (都城A)	海老原紫月 他5名 (都城C)	加藤誠人 他5名 (都城B)
	卓球	男子ダブルス	黒木隆聖・岩切心乃佑 (のべおかS.C)	豊田雅宗・豊田敦之 (高鍋)	姫田頌平・米良聖人 (門拓)
		女子ダブルス	青山真子・齋藤 萌 (門拓)	姫野琴美・西村茄奈子 (門拓)	黒木愛子・椎葉結名 (大河内元気キッズ)
男子シングルス (高学年)		豊田 雅宗 (高鍋)	永友 寛人 (高鍋)	米良 聖斗 (門拓)	
男子シングルス (低学年)		豊田 敦之 (高鍋)	野村 優作 (高鍋)	椎葉 寿紘 (大河内元気キッズ)	
男子シングルス (中学生)		黒木 隆聖 (のべおかS.C)	岩切心乃佑 (のべおかS.C)	姫田 頌平 (門拓)	
女子シングルス (高学年)		黒木 愛子 (大河内元気キッズ)	西村茄奈子 (門拓)	谷川 未空 (大河内元気キッズ)	
女子シングルス (低学年)		黒木女礼直 (大河内元気キッズ)	矢野有希子 (高鍋)	古嶋 樹美 (のべおかS.C)	
女子シングルス (中学生)		姫野 琴美 (門拓)	佐藤 遥 (のべおかS.C)	青山 真子 (門拓)	

## 第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人

競技名	種別	第1位	第2位	第3位		
全日本 空手道	男子 型の部	小学1年生	堀之内 亮人 (優和館)	坂本 掛那大 (高千穂松濤館)	桑原 真輝 (優和館)	河内 泰地 (高千穂松濤館)
		小学2年生	池田 仁太 (南空会)	岩切 遥 (南空会)	浅野 芳昂 (宮崎征柔館)	中崎 拳飛 (延岡松濤館)
		小学3年生	金谷 舟陸 (順武館)	土岐 琉斗 (心道会)	木村 勇翔 (延岡松濤館)	森田 陸斗 (宮崎征柔館)
		小学4年生	佐藤 裕新 (高千穂松濤館)	黒木 晁貴 (心道会)	奈須 郁人 (至空塾)	渡邊 拳聖 (夢道場)
		小学5年生	井崎 安奏 (心道会)	長友 光士朗 (延岡松濤館)	黒木 勤太郎 (宮崎征柔館)	佐藤 悠 (高千穂松濤館)
		小学6年生	山本 春 (延岡松濤館)	長友 一護 (南空会)	伊地知 遼明 (心道会)	高嶺 拓矢 (宮崎征柔館)
		中学生	井崎 斗環 (心道会)	池田 快成 (南空会)	岩切 輝 (南空会)	野崎 伶哉 (宮崎征柔館)
	女子 型の部	小学1年生	堀地 杏蘭 (南空会)	吉村 茉奈 (緑勝会)	井久保 玲良 (夢道場)	黒木 優菜 (心道会)
		小学2年生	堀之内 玲奈 (優和館)	南沢 実生 (緋徳館)	辻 杏華 (秀道館)	坂本 朋佳 (高千穂松濤館)
		小学3年生	吉岡 徠 (同心館東郷)	金谷 莉果 (順武館)	坂本 一花 (宮崎征柔館)	吉村 茉奈 (緑勝会)
		小学4年生	岩切 雫 (南空会)	伊地知 そよか (心道会)	池田 光希 (南空会)	吉野 真衣 (至空塾)
		小学5年生	木屋尾 春菜 (新富和道会)	渡辺 陽菜 (同心館都農)	小村 心優 (緋徳館)	柳田 彩佑 (延岡松濤館)
		小学6年生	小田 桃嘉 (心道会)	黒木 梨瑚 (優和館)	高須 麗帆 (夢道場)	橋口 妃真莉 (新富和道会)
		中学生	柳田 紗菜 (延岡松濤館)	木屋尾 奈菜美 (新富和道会)	山本 南 (延岡松濤館)	吉野 由唯 (至空塾)
	男子 組手の部	小学1年生	城 将 (緑勝会)	堀之内 亮人 (優和館)	坂本 怜音 (宮崎征柔館)	河内 泰地 (高千穂松濤館)
		小学2年生	池田 仁太 (南空会)	松田 剣志郎 (緑勝会)	岩切 遥 (南空会)	森 陽成 (緑勝会)
		小学3年生	平田 奨英 (緑勝会)	森 咲斗 (緑勝会)	戸郷 雅斗 (心武会三股)	黒木 煌生 (緑勝会)
		小学4年生	渡邊 拳聖 (夢道場)	河野 鉄笙 (緑勝会)	佐藤 裕新 (高千穂松濤館)	堀地 樹蘭 (南空会)
		小学5年生	井崎 安奏 (心道会)	政岡 隆雅 (新富和道会)	黒木 星矢 (緑勝会)	藤原 悠生 (新富和道会)
		小学6年生	古城 敬史郎 (夢道場)	横山 太一 (夢道場)	谷口 蓮 (U松濤館)	山本 春 (延岡松濤館)
		中学1年生	松本 剛大 (新富和道会)	池田 快成 (南空会)	川原 晴人 (新富和道会)	高松 莞吹 (新富和道会)
		中学2年生	橋口 伶太 (新富和道会)	小松 晃平 (夢道場)	野崎 伶哉 (宮崎征柔館)	奈須 泰樹 (至空塾)
		中学3年生	浜砂 昭仁 (新富和道会)	岩本 祐翔 (緑勝会)	岩切 勇人 (新富和道会)	田村 拓己 (新富和道会)
	女子 組手の部	小学1年生	黒木 美衣奈 (緑勝会)	井久保 玲良 (夢道場)	堀地 杏蘭 (南空会)	吉村 茉奈 (緑勝会)
		小学2年生	鈴木 心結 (夢道場)	小松 優心 (夢道場)	坂本 朋佳 (高千穂松濤館)	瀬ノ口 梨桜 (夢道場)
		小学3年生	金谷 莉果 (順武館)	新藤 瞳月 (優和館)	佐藤 心羽己 (高千穂松濤館)	富高 彩友 (高千穂松濤館)
		小学4年生	吉野 真衣 (至空塾)	岩切 雫 (南空会)	山下 弥生 (優和館)	池田 光希 (南空会)
小学5年生		木屋尾 春菜 (新富和道会)	久松 ゆづき (心武会三股)	小村 心優 (緋徳館)	渡辺 陽菜 (同心館都農)	
小学6年生		橋口 妃真莉 (新富和道会)	高須 麗帆 (夢道場)	南沢 百音 (緋徳館)	小田 桃嘉 (心道会)	
中学1年生		岩本 愛花 (緑勝会)	田村 優衣 (新富和道会)	吉野 由唯 (至空塾)	新名 紅葉 (至空塾)	
中学2年生		多田 菜央 (新富和道会)	木屋尾 奈菜美 (新富和道会)	権原 夢翔 (東武館)	黒木 玲奈 (緑勝会)	
中学3年生		川原 未羽 (新富和道会)	河野 巴美 (同心館尾鈴)	綾部 百香 (優和館)	田村 美羽 (新富和道会)	

第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人

競技名	種別	第1位	第2位	第3位		
少林寺流 空手道	型の部	幼年	高岩 怜音 (小林)	瀬戸山おうが (小林)	清水 篤基 (南横市)	田島 有彩 (野尻)
		小学1・2年 7級以下	田島 昊 (野尻)	清水 晃佑 (南横市)	瀬戸山稜人 (小林)	甲斐 稜大 (南横市)
		小学1・2年 6級以上	中村 我夢 (高原)	高田 瑛大 (三股)	若松 龍輝 (山田)	黒木 颯大 (草川)
		小学3・4年 5級以下	川畑 拓巳 (三股)	享保 寿晃 (三股)	藤井 逢人 (高城)	徳丸 朔耶 (南横市)
		小学3・4年 4級以上	水永 隆進 (門川)	川原満里愛 (高原)	外山 明実 (高原)	永山 綾大 (山田)
		小学5・6年 3級以下	新森 大和 (南横市)	佐藤 上総 (南横市)	中澤 思仁 (草川)	西山由季乃 (南横市)
		小学5・6年 2級以上	中村 洋介 (三股)	泥谷 永翔 (高原)	宮島 碧 (南横市)	若松 優奈 (山田)
		中学生	中尾 優華 (南横市)	宮島 萌 (南横市)	尾崎 匠 (三股)	平田 将真 (野尻)
		高校生	山口 留奈 (南横市)	和田 一希 (草川)	中尾 優希 (南横市)	瀬戸 一輝 (草川)
	組手の部	高校生女子	江夏 由唯 (三股)	外山知沙紀 (高原)	森重 結貴 (南横市)	
		高校生男子	田中 友健 (高原)	瀬戸 一輝 (草川)	和田 一希 (草川)	
	団体	南横市	三股	高原		
なぎなた	演技競技	小学生 高学年	川越天斗・川越音羽 (ひむか)	松本智顕・松本憲昇 (清竜)		
		中学生	安田詩菜・三浦日香梨 (ひむか)	猿田七海・松本果優 (清竜)	赤木彪流・松本 舞 (ひむか・延岡)	
		高校生	倉本一希・松崎雄揮 (清竜)	黒木はな乃・坂本 匡 (ひむか)	小蘭真美・石神潤奈 (清竜)	
	試合競技	小学生	川越 音羽 (ひむか)	川越 天斗 (ひむか)	松本 智顕 (清竜)	
		中学生	三浦日香梨 (ひむか)	安田 詩菜 (ひむか)	松本 舞 (延岡)	
		高校生	坂本 匡 (ひむか)	倉本 一希 (清竜)	三浦 純菜 (ひむか)	
ソフトテニス	※ 降雨のため全種別リーグ戦途中で大会中止					
テニス	※ 降雨のため全種別リーグ戦途中で大会中止					

## 第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 陸上

競技名	種別	第1位	第2位	第3位
陸上	6年生男子 100m	西吉菜汰 (高鍋陸上) 12秒71	杉田瑞樹 (久峰陸上) 13秒70	竹田光希 (日向アスリート) 13秒97
	6年生男子 1000m	九嶋恵帆(小林Jr. アスリート) 3分07秒11 ※大会新	八重尾 鴻 (三股ジュニア) 3分11秒53	福岡智仁 (三股ジュニア) 3分18秒82
	5年生男子 100m	山本達春 (あやキッズ) 14秒30	長友蒼葉 (宮崎西陸上) 14秒45	滝口俊人(小林Jr. アスリート) 14秒71
	5年生男子 1000m	瀬治山夕海 (宮崎西陸上) 3分15秒01	清水暖太 (久峰陸上) 3分19秒49	藤澤拓巳 (新光陸上) 3分19秒78
	4年生男子 100m	中村瑠希 (日南ACジュニア) 15秒53	川越祐麻 (西池ジュニア) 15秒89	那須優稀斗 (日向アスリート) 15秒91
	5・6年生男子 80mH	山村息吹 (宮崎西陸上) 12秒51 ※大会新	田中豊航 (日後谷陸上) 14秒75	檜畑陽大 (宮崎西陸上) 14秒75
	3年生男子 100m	中村奈一輝 (西池ジュニア) 15秒53	米田崇真 (日向アスリート) 16秒01	田中孝樹 (日向アスリート) 16秒07
	2年生男子 80M	長友朱理 (宮崎西陸上) 13秒77	山下心琉(小林Jr. アスリート) 14秒11	東 桜明 (三股ジュニア) 14秒31
	1年生男子 80M	高城昊紀 (MSK. sc) 14秒38	高市蒼人 (日南ACジュニア) 14秒61	山本泰雅 (あやキッズ) 14秒81
	中学生男子 100m	川添瑛真 (西池ジュニア) 11秒46 ※大会新	上村大志 (北方陸上) 12秒33 ※大会新	安田一樹 (北方陸上) 12秒94
	中学生男子 800m	黒田航世 (新光陸上) 2分07秒86	中村六田 (新光陸上) 2分09秒78	小田原雄大 (新光陸上) 2分20秒78
	6年生男子 走幅跳	森 元気 (ななつばえ陸上) 4m61 cm	井野拓郎 (西池ジュニア) 4m28 cm	北ノ園塔也(小林Jr. アスリート) 4m25 cm
	5年生男子 走幅跳	黒木浩輔 (ひむかTF) 4m00 cm	田代 光 (三股ジュニア) 3m55 cm	温水海翔 (細野コスモス Jr.) 3m30 cm
	5・6年生男子 走高跳	石山竜也 (本郷アスリート) 1m32 cm ※大会新	松野正義 (日南ACジュニア) 1m23 cm	浜田真翔 (本郷アスリート) 1m20 cm
	男子 4×100mR	高鍋陸上A 54秒42	小林Jr. アスリートA 55秒53	宮崎西陸上A 57秒38
	4年生以下男子 4×100mR	西池ジュニアA 1分02秒74	小林Jr. アスリートA 1分03秒39	日向アスリートA 1分03秒68
	6年生女子 100m	河内瀬桜 (日向アスリート) 13秒66	米田理央 (日向アスリート) 14秒40	山本愛実 (あやキッズ) 14秒69
	6年生女子 800M	黒田愛梨 (新光陸上) 2分36秒03	三城花音 (三股ジュニア) 2分39秒84	原田紗希(小林Jr. アスリート) 2分40秒17
	5年生女子 100m	後藤愛依(小林Jr. アスリート) 14秒56	渡邊妃菜 (MSK. sc) 15秒26	松井和子 (本郷アスリート) 15秒54
	5年生女子 800m	岩本実久 (新高陸上) 2分41秒98	九嶋萌恵(小林Jr. アスリート) 2分45秒66	松本七海 (宮崎西陸上) 2分48秒87
	4年生女子 100m	宮迫凜花 (三股ジュニア) 16秒09	舟橋美琳 (宮崎西陸上) 16秒12	神山菜々 (高岡陸上) 16秒39
	5・6年生女子 80mH	松岡花風 (ななつばえ陸上) 13秒94	中野 舞 (本郷アスリート) 14秒36	岡野有花 (延岡ジュニア) 14秒50
	3年生女子 100m	岸本はな (延岡ジュニア) 16秒23	井野有紗 (西池ジュニア) 16秒56	村橋穂香 (西池ジュニア) 16秒78
	2年生女子 80m	黒木萌音 (延岡ジュニア) 14秒66	在原芽沙 (延岡ジュニア) 14秒78	猪俣なのほ (日向アスリート) 14秒90
	1年生女子 80m	門川雅実 (北方陸上) 14秒72 ※大会新	竹井育海 (ななつばえ陸上) 15秒90	木下陽菜 (あやキッズ) 15秒97
	中学生女子 100m	匹田菜波 (北方陸上) 13秒60	甲斐桜桃 (延岡ジュニア) 14秒05	上中野圭子 (西池ジュニア) 14秒37
	中学生女子 800m	小野愛莉 (新光陸上) 2分22秒50 ※大会新	福田帆乃香 (新光陸上) 2分29秒20	平田真愛 (延岡ジュニア) 2分30秒08
	6年生女子 走幅跳	作本愛怜 (ななつばえ陸上) 4m12 cm	松浦未侑 (本郷アスリート) 4m08 cm	坂元花菜 (西池ジュニア) 4m07 cm
	中学生女子 走幅跳	神田あやの (西池ジュニア) 4m97 cm	甲斐桃香 (延岡ジュニア) 4m32 cm	坂本麻依 (西池ジュニア) 4m20 cm
	5年生女子 走高跳	河上 愛 (ななつばえ陸上) 3m57 cm	田中明星 (あやキッズ) 3m27 cm	徳丸亜実 (あやキッズ) 3m19 cm
	5・6年生女子 走高跳	野村真央 (高岡陸上) 1m32 cm ※大会新	植田さくら (ななつばえ陸上) 1m15 cm	木畑奈々 (延岡ジュニア) 1m15 cm
	女子 4×100mR	日向アスリートA 55秒77	本郷アスリートA 56秒90	延岡ジュニアA 57秒30
	4年生以下女子 4×100mR	三股ジュニアA 1分03秒05	西池ジュニアA 1分03秒12	宮崎西陸上A 1分04秒98

第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 水泳1

競技名	種別	第1位	第2位	第3位
水 泳	小学1～3年女子 50m自由形	別府那桜 (日南SC) 5 4秒0 8	日高咲 (田野水泳) 5 5秒6 9	作本今日子 (南水研) 5 7秒4 6
	小学4～6年女子 50m自由形	平原萌衣 (南水研) 3 4秒0 6	門脇美聖 (田野水泳) 3 6秒3 4	黒木彩海 (日南SC) 3 7秒5 6
	中学生女子 50m自由形	関屋李菜 (石崎浜競泳) 3 0秒3 4	中井 凜 (日南SC) 3 4秒5 0	黒木美空 (日南SC) 3 4秒6 3
	小学4～6年女子 100m自由形	佐々木琴巴 (石崎浜競泳) 1 分1 4秒0 5	門脇美聖 (田野水泳) 1 分2 1秒5 0	榎木美沙希 (石崎浜競泳) 1 分2 7秒7 1
	中学生女子 100m自由形	関屋李菜 (石崎浜競泳) 1 分0 8秒0 4	黒田仁美 (石崎浜競泳) 1 分0 9秒8 8	北川 華子 (日南SC) 1 分1 4秒4 1
	中学生女子 200m自由形	藏本涼香 (石崎浜競泳) 2 分2 1秒4 0	黒田仁美 (石崎浜競泳) 2 分2 9秒0 5	門脇美月 (田野水泳) 2 分3 2秒4 1
	小学1～3年女子 50m背泳ぎ	作本今日子 (南水研) 1 分0 4秒9 0	日高咲 (田野水泳) 1 分1 7秒4 1	
	小学4～6年女子 50m背泳ぎ	横山佳怜 (石崎浜競泳) 4 1秒7 7	黒木彩海 (日南SC) 4 6秒3 3	池宮桃佳 (田野水泳) 4 6秒7 5
	小学4～6年女子 100m背泳ぎ	横山佳怜 (石崎浜競泳) 1 分2 9秒7 9	池宮桃佳 (田野水泳) 1 分4 2秒3 7	
	中学生女子 100m背泳ぎ	大野睦実 (石崎浜競泳) 1 分2 0秒3 6	久永佳奈 (田野水泳) 1 分2 7秒4 0	
	中学生女子 200m背泳ぎ	大野睦実 (石崎浜競泳) 2 分5 6秒3 9	久永佳奈 (田野水泳) 3 分0 6秒0 7	
	小学4～6年女子 50m平泳ぎ	平原萌衣 (南水研) 4 3秒9 8	松木蘭凜香 (田野水泳) 5 2秒8 4	高妻佑羽 (南水研) 5 6秒5 0
	小学4～6年女子 100m平泳ぎ	松木蘭凜香 (田野水泳) 1 分5 7秒6 8		
	中学生女子 100m平泳ぎ	立山來弥 (西都SC) 1 分2 9秒5 4	中井凜 (日南SC) 1 分3 3秒7 0	川越未来 (田野水泳) 1 分3 5秒5 6
	中学生女子 200m平泳ぎ	立山來弥 (西都SC) 3 分1 1秒2 5	川越未来 (田野水泳) 3 分2 5秒3 5	山口茜里 (西都SC) 3 分2 8秒1 6
	小学4～6年女子 50mバタフライ	那須瑞姫 (石崎浜競泳) 4 2秒1 2	川越七海 (南水研) 5 1秒2 9	高妻佑羽 (南水研) 5 2秒5 2
	小学4～6年女子 100mバタフライ	那須瑞姫 (石崎浜競泳) 1 分3 7秒7 3		
	中学生女子 100mバタフライ	鶴田野乃佳 (石崎浜競泳) 1 分1 8秒5 7	門脇美月 (田野水泳) 1 分1 9秒3 7	
	中学生女子 200mバタフライ	鶴田野乃佳 (石崎浜競泳) 2 分5 2秒8 2		
	小学4～6年女子 200m個人メドレー	佐々木琴巴 (石崎浜競泳) 3 分0 6秒6 8	中村真悠 (南水研) 3 分3 9秒8 6	
	中学生女子 200m個人メドレー	藏本涼香 (石崎浜競泳) 2 分4 7秒4 6	那須綾乃 (石崎浜競泳) 2 分5 9秒5 3	倉田優季乃 (南水研) 3 分4 3秒5 3
	小学4～6年女子 200mメドレーR	横山・那須・佐々木・榎木 (石崎浜競泳) 2 分4 5秒0 8	中村・高妻・平原・川越 (南水研) 3 分0 2秒7 9	池宮・松木蘭・湊・門脇 (田野水泳) 3 分0 8秒6 3
	中学生女子 200mメドレーR	大野・藏本・鶴田・関屋 (石崎浜競泳A) 2 分2 6秒4 1	北川・中井・大谷・黒木 (日南SC) 2 分3 5秒2 4	久永・川越・門脇・松山 (田野水泳) 2 分4 1秒6 2
	小学4～6年女子 200mR	佐々木・那須・横山・榎木 (石崎浜競泳) 2 分3 0秒3 9	中村・川越・作本・平原 (南水研) 2 分4 3秒5 7	池宮・松木蘭・湊・門脇 (田野水泳) 2 分4 4秒3 2
	中学生女子 200mR	藏本・鶴田・関屋・黒田 (石崎浜競泳A) 2 分0 5秒6 6	黒木・中井・大谷・北川 (日南SC) 2 分1 6秒5 6	立山・野村・本田・山口 (西都SC) 2 分2 4秒7 7



第51回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 水泳2

競技名	種別	第1位	第2位	第3位
水 泳	小学1～3年男子 50m自由形	大川内奏太 (西都SC) 4 4秒3 8	渡会清将 (田野水泳) 5 1秒4 3	根井生成 (石崎浜競泳) 5 4秒9 8
	小学4～6年男子 50m自由形	松木菌弥也 (田野水泳) 3 6秒4 8	川越大道 (西都SC) 4 0秒7 7	別府拓哉 (日南SC) 4 1秒0 6
	中学生男子 50m自由形	福川直斗 (西都SC) 2 5秒7 6	黒木悠杜 (西都SC) 2 8秒0 2	大磯裕也 (南水研) 2 9秒0 7
	小学4～6年男子 100m自由形	松木菌弥也 (田野水泳) 1分2 2秒 8 3	日高啓達 (田野水泳) 1分4 1秒 7 1	開地透真 (田野水泳) 1分4 5秒 0 4
	中学生男子 100m自由形	福川直斗 (西都SC) 5 7秒 1 8	満留翔太 (西都SC) 1分0 3秒 9 9	佐々木朗洋 (西都SC) 1分0 6秒 7 5
	中学生男子 200m自由形	黒木悠杜 (西都SC) 2分1 7秒 4 9	吉永涼晴 (西都SC) 2分1 9秒 9 2	満留翔太 (西都SC) 2分2 5秒 1 9
	小学1～3年男子 50m背泳ぎ	川越優心 (西都SC) 4 7秒9 7	大川内奏太 (西都SC) 1分0 5秒 5 3	山下壘 (南水研) 1分0 5秒 7 0
	小学4～6年男子 50m背泳ぎ	小野稜河 (田野水泳) 1分0 2秒 9 8	井上輝人 (南水研) 1分0 4秒 8 8	坂口拓未 (田野水泳) 1分0 5秒 8 0
	小学4～6年男子 100m背泳ぎ	山下達也 (田野水泳) 1分3 8秒 2 5		
	中学生男子 100m背泳ぎ	徳村右京 (日南SC) 1分1 0秒 5 8	福永侑努 (西都SC) 1分1 3秒 9 1	山田凌央 (日南SC) 1分2 2秒 2 8
	中学生男子 200m背泳ぎ	徳村右京 (日南SC) 2分3 0秒 0 2	河野享太 (田野水泳) 3分0 2秒 3 1	
	小学1～3年男子 50m平泳ぎ	那須翔太 (石崎浜競泳) 5 6秒6 9	山下 壘 (南水研) 1分0 6秒 8 4	平原慶次 (南水研) 1分1 0秒 6 3
	小学4～6年男子 50m平泳ぎ	時任亮多 (田野水泳) 4 4秒2 2	川越大道 (西都SC) 4 9秒 1 1	別府拓哉 (日南SC) 5 4秒 7 6
	小学4～6年男子 100m平泳ぎ	時任亮多 (田野水泳) 1分3 7秒 6 7		
	中学生男子 100m平泳ぎ	立山峻 (西都SC) 1分1 2秒 8 5	大磯裕也 (南水研) 1分2 8秒 1 0	川越吉成 (田野水泳) 1分3 0秒 0 5
	中学生男子 200m平泳ぎ	立山峻 (西都SC) 2分3 3秒 4 1	久米智大 (石崎浜競泳) 3分0 8秒 8 9	高橋慎太郎 (日南SC) 3分1 0秒 0 8
	小学1～3年男子 50mバタフライ	川越優心 (西都SC) 4 7秒5 7	那須翔太 (石崎浜競泳) 5 4秒9 9	
	小学4～6年男子 50mバタフライ	山下達也 (田野水泳) 4 4秒5 7	椎葉洋行 (南水研) 5 3秒 1 0	
	中学生男子 100mバタフライ	吉永涼晴 (西都SC) 1分1 1秒 7 1	黒田諒 (南水研) 1分1 7秒 5 4	
	中学生男子 200m個人メドレー	佐々木朗洋 (西都SC) 2分4 3秒 1 4	松浦大輔 (石崎浜競泳) 2分5 3秒 5 2	倉田龍平 (南水研) 3分0 1秒 9 0
	小学4～6年男子 200mメドレーR	山下・時任・松木菌・日高 (田野水泳) 2分5 1秒 5 4		
	中学生男子 200mメドレーR	福永・立山・吉永・福川 (西都SC-A) 2分0 4秒 2 7	満留・佐々木・朝国・黒木 (西都SC-B) 2分2 3秒 2 7	河野・川口・湊・川越 (田野水泳) 2分2 6秒 0 9
	小学4～6年男子 200mR	日高・時任・山下・松木菌 (田野水泳) 2分3 9秒 2 6	井上・山下・椎葉・谷口 (南水研) 3分2 3秒 6 9	
	中学生男子 200mR	吉永・黒木・満留・福川 (西都SCA) 1分5 1秒 7 9	佐々木・五六・福永・立山 (西都SCB) 2分0 0秒 1 3	大磯裕・倉田・大磯樹・黒田 (南水研) 2分0 9秒 6 6

# 目指せ! 東京オリンピック

2020年に東京で56年ぶりのオリンピックが開催されます。そこで、今号より東京オリンピックに出場が有望視され、本県に所縁のあるアスリートにスポットを当てる企画をお送りいたします。

記念すべき1回目のアスリートは、レスリング男子グレコローマン98kg級の米平安寛選手です。

## よ ね ひ ら や す ひ ろ 米 平 安 寛 選 手

レスリング男子 グレコローマン 98kg級

所 属 / さん えい かい うん三恵海運

出 身 / 鹿児島県霧島市

出身校 / 都城高等学校 日本体育大学



(取材日 平成 28 年 7 月 6 日)

**事務局** 「遅咲きのエリート」として世間から注目されていますが、そもそもレスリングを始めたきっかけはなんですか？

**米平選手** 中学時代はサッカー部に所属していました。高校進学後は、勉強に専念するために部活動には所属していませんでした。しかし、大きくて頑丈な体をレスリング部の南正昭監督に見出されて、半強制的(笑)にレスリング部に入部させられました。練習時間も1日1時間以下で、全国高校総体もクジ運に恵まれ、ベスト8に入ることができました。

ところが、ある合宿で大学生と一緒にになり、自分も強くなりたいという気持ちが沸いてきました。そしてレスリングでは監督の勧めもあり、最高の環境にある日本体育大学に進学しました。ただその頃は、「日本代表になる」という思いはありませんでした。

**事務局** そうだったんですね。それが今では日本代表にまでなったということは、素質もそうですが、言葉では表

現できない程の努力を重ねられたんですね。

2020年東京オリンピックのターゲット選手ですが、来年のリオデジャネイロオリンピックの出場についてはどうお考えですか？

**米平選手** リオのオリンピックに出場するには、今の実力では厳しいと思っています。ただ必死に努力をしています。世界で5枠の出場権だけに、厳しい状況ではありますが、悔いの残らないように頑張りたいです。

**事務局** 是非とも県民の皆様の期待に応えていただけるように、持てる力を十分に発揮してください。

他の選手と比べると競技年数や海外での経験などは少ないと思いますが、それをハンディと覚えることがありますか？

**米平選手** 特に思うことはありません。競技年数が少ないからこそ自分にはまだまだ伸びしろがあると思います。

**事務局** その向上心が米平選手の原動

力ですね。

米平選手がトップアスリートになった秘訣とはなんですか？

**米平選手** 試合に臨むにあたり、常に100%のパフォーマンスを発揮できるようになりました。特にハンマー投げの室伏選手の本を参考にしながら、自己管理方法を学んでいます。

**事務局** 自己管理は非常に大切なことですね。健康面の管理はもちろんのこと、一流のアスリートはルーティンワークをととても大切にしていますね。それがメンタル面にも影響し、心を整えることにも繋がってくるのでしょうか。

最後にラスベガスで行われる世界選手権に向けて、抱負をお願いします。

**米平選手** リオデジャネイロオリンピックに出場するために、今まで頑張ってきました。何としても出場権を獲得し、県民の皆様により報告をしたいです。

**事務局** 心より期待しています。本日はどうもありがとうございました。

取材を  
終えて

とても素直な好青年という印象を受けました。大きな体から時折見せる笑顔は、人柄の良さを感じました。その素直さ故、少ない競技経験にも関わらず様々な方々の教をスポンジのように吸収し、日本代表までなったのでしょう。ただここから更に厳しい道が待っているのは事実ですが、米平選手なら持ち前の向上心と素直さで乗り越えてくれると思います。8月に行われました世界選手権では、残念ながらリオデジャネイロオリンピックの代表権を獲得することはできませんでした。オリンピック出場へ向けて更なる活躍を期待しております。

スポーツ医・科学委員会便り

# スポーツと歯科



そえじま矯正歯科 院長 副島和久  
宮崎県スポーツ医・科学委員会委員

スポーツに歯科はあまり必要が無いと思っている人は多いと思います。今回、スポーツと歯科というテーマで原稿の依頼があり、少しでもスポーツの現場で歯科を利用していただければと思います、お引き受けさせていただきました。



スポーツに対する歯科医療の関わりですが、大きく分けて**4つ**の貢献が考えられます

## 1 スポーツ選手・愛好家のお口の健康の回復と維持

お口が健康な状態とは、虫歯や歯周病、その他のお口の中の異常がない状態ですが、なぜ、スポーツ選手・愛好家にとってお口を健康に保つことが重要なのでしょうか？お口の中の異常の代表である、虫歯・歯周病で説明したいと思います。

虫歯や歯周病はみなさんご存知の通り、お口の中の細菌によってもたらされる感染症です。虫歯がある程度進行すると元の健康な状態に戻ることがなく、どんどん進行していきます。最初の頃は痛みがないのですが、進行が進むと歯がしみたり、歯が痛くなったり、顔がはれたりします。さらに進行させてしまうと、あごの骨への感染や、最悪の場合死につながることもあります。スポーツの現場での虫歯の影響としては、痛みによる集中力の低下や不眠、歯と歯が咬んでいる部分の面積の減少に伴う筋力低下、虫歯により鋭くなった歯による口のけがなどがあげられます。また、小学生の運動能力と虫歯の関係を調べた研究(図1)では、身体能力に優れる児童では身体能力の劣る児童に比べて虫歯が少ないというデー

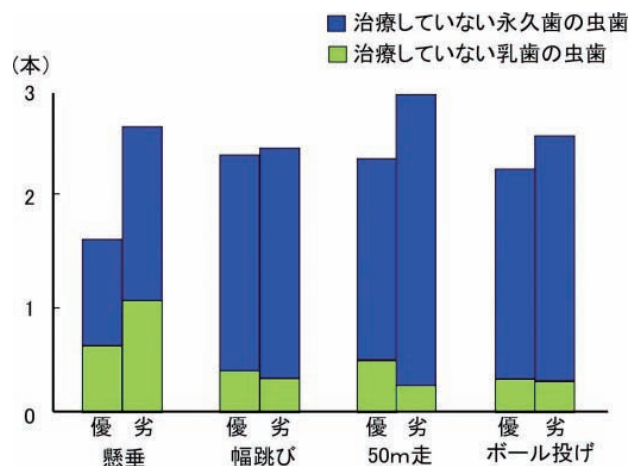


図1

タも示されています。

歯周病も虫歯と同じく進行が進むと元の状態には戻りません。

最初のころは、歯ぐきの腫れ、歯磨きのときに出血する、歯石がついているという状態ですが、進行すると歯ぐきの痛み、歯の動揺、歯の脱落が生じます。最近の研究では、歯周病の原因菌が歯ぐきの中の血管に入り、糖尿病、高血圧、心疾患、脳血管疾患にも悪影響を与えることが知られています。歯周病のスポーツへの影響とし

ては、痛みによる集中力の低下や不眠、歯が咬み合う面積の減少に伴う筋力低下、歯の動揺や喪失に伴う食事摂取の困難などがあげられます。

お口の中が不潔で、虫歯、歯周病の原因菌が多い状態になると、免疫機能が低下することが知られており、インフルエンザなどの感染症にもかかりやすくなります。

現在、オリンピック出場選手などのメディカルチェックでは歯科も健診の項目に入っています。大会期間中にお口の中の異常によって努力が無にならないように、競技シーズン前に歯科健診を受けて、虫歯や歯周病などの異常な状態は早めに処置し、お口の中を健康に保つことが重要です。

## 2 スポーツ選手・愛好家の歯、口、顔、あごのけがの治療

競技や練習中に転倒、衝突によって、歯、口、顔、あごなどにけがをする場合があります。これらのけがの多く（顔のけがの多くは医科の対応となります）は歯科で処置を受けることとなります。歯のけがには、歯の破折、歯の脱臼・脱落などがあります。歯の破折や脱落が生じた場合は、破折や脱落した歯を持って歯科医院を受診していただければ戻すことができることも多いです。破折や脱落時の対応は、破折、脱落した歯を見つけ、歯の根っこ部分を触らないようにして、流水で洗い、乾燥させないようにして速やかに歯科医院を受診します。この際、脱落した歯専用の保存液（図2、ネオ製薬工業株式会社製、ティースキパーネオ）に漬けてお持ちいただくと、歯が元に戻せる確率が高くなります。ない場合は牛乳や水などに漬けて、乾燥させないことが重要です。口や顔のけがとしては、歯や器具によって切ったり、擦り傷を生じたりすることがあります。患部を水洗いし、歯科医院を受診してください。あごのけがとしては骨折などがあげられます。骨折の程度によっては手術が必要となることもあります。



図2

## 3 スポーツ選手・愛好家の歯、口、あごのけがの予防

スポーツによる歯、口、あごのけがの予防にはマウスガードが効果的です。マウスガードを装着すると、歯の破折、歯の脱臼、口の裂傷、あごの骨折の頻度がかなりの確率で低下します。また、脳震盪の発生も減少するといわれています。しかし、どのようなマウスガードでもお口のけがの抑制に効果的とは言えません。けがの抑制に効果的なマウスガードには、衝撃を吸収するのに十分な厚みがあり、衝突時にはずれることなく、歯やあごに密着して衝撃のエネルギーを分散できることが必要となります。市販のマウスガードには様々なものがあり、そのままの形で口の中に入れるもの、お湯で軟化させて指で歯の形に合わせるものなどがあります。そのままの形で口の中に入れるものは一番安価なのですが、厚みが足りないものも多く、歯やあごの形に合っていないため、はずれやすく、けがの予防効果は低くなります。お湯で軟化させて形を合わせるものは、厚みは十分にあるものが多いですが、熱くなったマウスガードを短時間で歯やあごに密着させるのは困難で、衝撃の分散という点で問題があります。また、厚みの必要でない部分も厚い状態で、声が出しにくい、口の中がいっぱいになる、吐き気を催しやすいなどの問題もあります。歯科医院で製作するカスタムメイドマウスガード（図3）は、市販のものに比べ高価になりますが、歯型を採って製作するため、十分な厚みを持ったまま外れにくく作ることができます。



図3



さらに、不要な部分は極力小さく作ることができるため、コンパクトで声が出しやすくなっています。矯正治療中でも使用できるマウスガードも作ることができますので、矯正治療を希望する選手、現在治療中の選手でマウスガードの製作を希望される方は、歯科医師に相談してみてください。

あごの骨折の予防には下の第3大臼歯（親知らず）の抜歯が効果的な場合もあります。親知らずが斜めに埋まっている人（図4）は、親知らずに沿って下あごを骨折しやすい傾向にあります。コンタクトスポーツをされる選手で、親知らずが部分的に生えている選手は要注意です。骨折予防のため、オフシーズンに事前に抜歯されることをお勧めします。

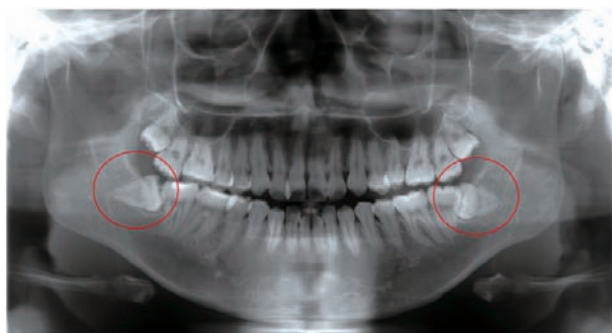


図4

## 4 スポーツ選手・愛好家の 競技能力向上

マウスガード装着によって競技能力が向上するというデータと、影響しないというデータの両方が示されていて、最終的には結論が出ていません。これまでの研究で明らかになったことは、マウスガード装着によって一部の身体能力については向上するというもので、代表的なものには握力や背筋力の上昇と、重心動揺の低下があります。

握力や背筋力についてはマウスガードを装着し、食いしばった状態で筋力を測定すると測定値が上昇することが示されています。しかし、実際の競技中は食いしばることはごく一瞬であることが多く、競技中のほとんどは食いしばっていない状態です。また、筋力を発揮するときに食いしばらずにあごを固定している選手も多くいます。食いしばりには伸展する筋肉と屈曲する筋肉を同時に発火させる作用があり、関節を固定して大きな力を発揮する場合には有効ですが、スムーズな動作を妨げることもなります。そのため、筋力の測定値の上昇がかならずしも競技能力向上にはつながるということにはならないのです。

重心動揺<sup>※1</sup>については、マウスガード装着によって動揺が低下するデータが示されています。よって、ライフル射撃や弓道、アーチェリー等のように、的を射る特性を持ち、姿勢を保つことが重要視される競技において

は、重心動揺の減少が競技能力向上につながり、マウスガード装着が効果的かもしれません。

咬み合わせと身体能力の関連については、受け口（下あごが前に出ている）の人は立った時の重心が後方に、出っ歯（上あごが前に出ている）の人は重心が前方にずれているデータが示されています。咬み合わせが悪い選手で、重心のバランスが気になる場合は歯科医院に相談してみてください。

スポーツに対する歯科医療の関わりは歴史が浅く、19世紀末にボクシング選手にマウスガードを提供したのが始まりとされています。そのため、医科に比べて歯科の役割はスポーツの現場にも、残念なことに歯科医師側にもあまり浸透していないと思われます。私が歯学部の子生だった20年前は、大学の講義にスポーツ歯科に関するものはまったくなく、私自身スポーツ歯科に関わるようになったのは西暦2000年になってからです。

現在、日本体育協会が日本歯科医師会と連携してスポーツデンティストの養成を開始しています。本年度は第一期のスポーツデンティストが誕生しています。今後は国体や各種大会でスポーツデンティストがサポートにつくことになると思います。ぜひ皆様も歯科をもっとご活用いただければと思います。

※1 重心動揺……一般的に言われる「重心や体幹のズレ」のこと

### —お知らせ—

**平成28年度 国民体育大会  
第36回九州ブロック大会  
が本県で開催されます!**

**県民の皆様の熱い御支援を  
よろしくお願いいたします!**

# 現場から 指導の



前号では県立小林高校ウエイトリフティング部監督の内之倉和彦氏を紹介いたしました。今回は全国高校選抜大会、全国高校総体、国民体育大会等で優秀な成績を収めました、日章学園高校ボクシング部監督である長嶺秀昭氏にお話を伺いました。

長嶺 秀昭氏  
日章学園高等学校 調理科教諭  
ボクシング部監督就任6年目



**事務局** 先ずは、全国高校選抜大会3階級制覇、全国高校総体3階級制覇及び学校対抗優勝、国民体育大会でのライト級制覇を含む4階級入賞につきまして、心よりお祝いを申し上げます。

1年間の主要な大会でこのような素晴らしい成績を収められました。特に全国高校総体では学校対抗で優勝するなど、名実ともに日本一という栄冠を手に入れました。この好成績に至った一番の要因は何だとお考えですか。

**長嶺氏**— 様々な要因が上手く機能してこの結果に至ったと思いますが、大きく別けて、2つ程考えられます。

1つ目は日章学園中学校にボクシング部が設立され、中高で一貫した指導体制が確立されたことです。

2つ目は練習内容になりますが、年間を通して「走り込み(ロードワーク)」を徹底して行いました。地味できつい練習ですが、ごまかしは効かない非常に大切な練習です。それが実を結んだと感じています。

**事務局** 強化をする上で、必ず避けては通れない道がありますね。きつい事から逃げずに向かっていく姿勢が大切ですね。さて、中高一貫指導の話が出ましたが、指導等で気を付けていることはありますか。

また、オリンピックや国体を見据えて、女子選手の発掘・育成についてはどうお考えですか。

**長嶺氏**— 中学生の指導については、発育・発達段階を十分に考慮して指導するように努めています。例えば、高校生と対戦する際は、組合せに十分な配慮を行っています。また、朝練に関しても中学生は自由参加とするなど、大きな怪我に繋がらないように気を付けています。

女子選手の発掘・育成に関しては、現在、本校ボクシング部には女子部員も多く在籍しています。将来はこの生徒の中からオリンピックで活躍できる選手が出ることを期待しています。また、来年度の岩手国体から成年女子のボクシング競技が正式種目となります。本校のOGに2名ほど候補選手がいるので、継続してコンタクトをとりながら強化していきたいと思います。

**事務局** 女子の新種目にも大きな期待がかかりますと思いますが、よろしく願いいたします。

さて、基本的にボクシング競技は個人競技です。リングに上がれば自分と相手しかいない孤独な戦いを強いられますが、メンタル面の強化がとても大切になってくると思います。何か普段から心掛けてい

ることはありますか。

**長嶺氏**——強豪校はどこでもそうですが、あいさつ等を含めた礼儀作法については、徹底して指導をしています。それがメンタル面にも繋がっていると思います。

また、私自身も選手との信頼関係の構築に努めており、できるだけ選手と時間を共有するようにしています。私は全ての試合でセコンドにつきまします。ラウンドが終わるごとに選手は帰ってくるのですが、私がセコンドにつくことで何よりも心の支えとなっていると思います。まあ、それは私の勝手な想像ですけど(笑)。

**事務局** いやいや、長嶺先生がセコンドについてくれば、選手にとっては大変心強いことだと思います。苦戦をしていてもモチベーションが上がると思います。

さて、これからも日章学園高校ボクシング部の強さは続くと思いますが、今後の目標をお聞かせください。



試合中、セコンドに付き、選手を支える長嶺監督

**長嶺氏**——まずは全国高校総体学校対抗で2連覇を達成することです。その権利があるのは全国でも本校ボクシング部だけです。また、オリンピックに向けた育成・強化はもちろんですが、来年度の岩手国体でも今年以上に得点を獲得したいと考えています。  
**事務局** ありがとうございます。最後になりますが、本県スポーツ界が更なる競技力向上を目指す上で、長嶺先生が考えていらっしゃる事があれば、お聞かせください。

**長嶺氏**——4つほどあります。

1つ目は、本県が取組を始めようとしている「スポーツタレント発掘事業」の充実です。できるだけ小学校中学年より実施するなど計画的な取組を期待しています。

2つ目は、企業等の就職を含めたサポート体制です。上京した優秀なアスリートが帰県したくてもなかなかできない状況です。

3つ目は、大きな大会の誘致です。本県は大会前のキャンプ誘致については定着してきました。しかし、本大会とキャンプでは大きな違いがあります。

4つ目は、宮崎の県民性だと思います。素晴らしいことだと思いますが、「優しさ」、「お人よし」は勝負事には少なからずマイナスの部分も出てきます。それをスポーツで克服したいですね。

**事務局** ありがとうございます。長嶺先生が本県の競技力向上のために、真剣に考えていただいていたことがヒシヒシと伝わってきました。今回は御多忙中にも関わらず、取材に応じていただいたことに感謝申し上げます。今後の更なる御活躍を期待しております。

**取材を終えて** 今回は、本県注目の指導者の一人でもある長嶺秀昭監督にスポットを当てました。日章学園ボクシング部監督三代目で監督就任6年目にしての母校での日本一。この日、テレビ局の取材も入っていましたが、早く取材に応じていただきました。「選手と時間を共有する」という指導理念は、勝つために必要な指導像であると確信しました。

今後は、追われる立場になると思いますが、プレッシャーを次のモチベーションに変え、更なる飛躍を遂げられると実感できた取材でした。

## チーム宮崎ペンリレー 宮崎の輪っ!

前号(209号)は県高体連理事長、県立宮崎南高校勤務の木宮浩二氏にお願いをしました。今号は県立宮崎南高校フェンシング部顧問の濱上紀子氏にバトンタッチされました。



県立宮崎南高等学校の濱上紀子です。本校勤務5年目になります。前任校は本庄高校で、初任から13年間お世話になりました。教科は保健体育で、専門競技はフェンシングです。

私は1996年アトランタオリンピックのフェンシング競技女子エペ種目に、個人と団体で出場しました。その後、シドニーオリンピック出場を目指した私は、縁あって宮崎に拠点を移すことになり、自分の第二の人生(教員とフェンシング競技選手)が始まりました。日本代表チームのコーチや仲間には、「なぜこのタイミングで宮崎?」と言われましたが、「地方にいても、仕事をしていても、やれるんだ!自分の気持ち一つで工夫しながらやればできるんだ!」と思い、当時はこの意地が私のモチベーションでした。

宮崎に来た18年前は、自分のことだけに専念できました。

1999年5月から2000年5月までの1年間、私はシドニーオリンピック出場権獲得のための世界ラングマッパに参戦し続けました。代表合宿に海外遠征、そして宮崎に帰り、初任者研修、授業、部活動。今思うと、教員がこんなことをするなんて、「クレイジーだな。」と思ってます。ですが、当時の校長先生をはじめ、保健体育

科の先生方及び学校の先生方はこんな私を温かく見守って下さいました。当時の先生方の御理解と御協力には感謝の気持ちで一杯です。また、宮崎県体育協会には、個人強化指定選手にさせていただくなど、あらゆる面でバックアップしていただきました。本当にありがとうございました。

結果は残念ながらあと一歩及ばずオリンピック連続出場は果たせませんでした。宮崎に来てから2年間、私は人の優しさや強さを肌で感じ、そして感謝の気持ちを強く持つことができました。そこで、宮崎のフェンシング競技を盛り上げることが私の恩返しだと思っています。今もその気持ちは変わりません。

その後、結婚、出産を経て、育児も加わり、私自身を取り巻く環境も、少しずつ変わっていきました。しかし、結婚したから、出産したから、といった理由で引退はしたくはありませんでした。むしろ、今度は「お母ちゃんパワーを世に知らしめてやろう。」と考え、子連れで合宿に行ったり、ブロック大会や国体に行ったりしました。さすがに試合の時に我が子を放置して試合するわけにはいかなかったため、身内にベビーシッターとしてついてきて貰ったりもしました。経済的には

大変でしたが、夫の理解もあり、フェンシングを続けることでリフレッシュもでき、精神的にはとても充実した日々を送ることができました。

しかし、8年前の秋田国体の時、2歳の長女を実家に預け、10ヶ月の長男を連れて行ったのですが、ふと、子どもを預けたり連れて行ったりすることで、周りに何かと負担をかけているのではないかと思い、引退を決意しました。

今は、子ども3人とも全員小学生になりました。子どもが小中学生のうち私のエネルギーはどうしても子どもに充てられます。18年前とは私自身の環境が変わり、「強化合宿や県外遠征などこれだけしかできないのか。」という思いが私の信念を揺さぶります。しかし、宮崎県の教育現場にフェンシングの指導者が他にいないため、競技の普及や競技力向上を考えると、そちらも頑張らなきゃと、ここ数年は常に葛藤と戦っています。「今の環境の中でやれることを今はやるしかない。」そのように考え、今を精一杯やっておきたいと思います。

11年後の宮崎国体では、監督、選手という立場で我が子たちと宮崎県を背負って出場したい。これが今の私の夢です。



## 私たちは「宮崎のスポーツ」を応援しています

### 《ご協力ありがとうございます》

本会の賛助会員として御入会を賜り、事業推進にご協力いただいております個人・団体・企業の皆様方の御芳名を掲載し、謹んで謝意を表しますとともに、平成38年度本県開催国民体育大会成功のため、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(平成27年4月1日から平成27年11月末現在)

50音順、敬称略

#### I 法人・企業・団体名(147)

旭化成株式会社延岡支社	アリストンホテル宮崎
一般財団法人弘潤会野崎東病院	一般財団法人みやぎん経済研究所
医療法人雅会河野整形外科	雲海酒造株式会社
エースランド株式会社	江坂設備工業株式会社
Mスポーツ整形外科クリニック	大塚製薬株式会社宮崎出張所
大淀開発株式会社	小田油脂工業
学校法人順正学園九州保健福祉大学	学校法人宮崎総合学院
株式会社AVC放送開発	株式会社JTB九州宮崎支店
JTB協定タクシー連盟宮崎会	JTB協定旅館ホテル連盟宮崎支部
株式会社青島グランドホテル	株式会社イー・アール・シー高城
株式会社エアラインホテル	株式会社エスアイエス
株式会社岡崎組	株式会社九州コミュニティーカレッジ
株式会社共立電機製作所	株式会社黒木本店
株式会社興電舎	株式会社コム光成
株式会社児湯食鳥	株式会社テレビ宮崎
株式会社デンサン	株式会社永野(うめこうじ・ながの屋)
株式会社中山荘	株式会社日本旅行株式会社宮崎支店
株式会社日向製錬所	株式会社ニチワ
株式会社ニューウエルシティ宮崎	株式会社ホテルマリックス
株式会社ホテル四季亭	株式会社宮交シティ
株式会社宮崎観光ホテル	株式会社宮崎銀行
株式会社宮崎信販	株式会社宮崎太陽銀行
株式会社宮崎日日新聞社	株式会社宮崎放送
株式会社宮崎山形屋	株式会社夕刊デイリー新聞社
株式会社ヨシダヤ	神崎建設工業株式会社
協同紙工株式会社	京屋酒造有限会社
霧島酒造株式会社	倉本鐵工株式会社
公益財団法人スポーツ安全協会宮崎支部	公益財団法人みやぎき観光コンベンション協会
公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会	合資会社小川屋
合資会社ルミエール日向	興梶豆腐有限会社
興和商事株式会社	子宝・安産の宿 地藏庵
清本鐵工株式会社	高鍋信用金庫
手作り弁当マロ	野崎漬物株式会社
延岡信用金庫	バラの砂
ビジネスホテル有明	ビジネスホテルかなや
フェニックスリゾート株式会社	福岡木材有限会社
部落差別をなくす県民会議	保険サット株式会社
ホテルシーズン日南	ホテル浜荘
ホテルメリージュ	松田商事株式会社
丸山物産株式会社ホテルクレイン橋	丸山物産株式会社ホテルスカイタワー
道本食品株式会社	南日本酪農協同株式会社
宮銀カード株式会社	宮銀ビジネスサービス株式会社
宮銀ベンチャーキャピタル株式会社	宮銀保証株式会社
宮銀リース株式会社	都城市郡ホテル旅館組合

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 都城信用金庫                  | 宮崎液化ガス株式会社          |
| 宮崎カーフェリー株式会社            | 宮崎ガス株式会社            |
| みやざき魚菜志ほ                | 宮崎空港ビル株式会社          |
| 宮崎ケーブルテレビ株式会社           | 宮崎県運動具商組合           |
| 宮崎県仕出し弁当協会              | 宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合    |
| 宮崎県遊技業協同組合              | 宮崎酸素株式会社            |
| 宮崎信用金庫                  | 宮崎ツアーサービス           |
| 宮崎日産自動車株式会社             | 宮崎ひむかライオンズクラブ       |
| 宮崎ヤクルト販売株式会社            | 宮交ホールディングス株式会社      |
| 民宿美波                    | 名鉄観光サービス株式会社宮崎支店    |
| 米良電機産業株式会社              | 有限会社青木画材店           |
| 有限会社いっせい・お弁当のくらく亭       | 有限会社いろは企画           |
| 有限会社神奈川八光堂スポーツ事業部タダスポーツ | 有限会社金住              |
| 有限会社かわにしスポーツ            | 有限会社教互センター          |
| 有限会社郡山板金工業所             | 有限会社創和              |
| 有限会社武政自動車整備工場           | 有限会社橋本商会            |
| 有限会社宮崎上水園               | 有限会社吉見歯科器械店         |
| ゆち内科胃腸科クリニック            | 吉原建設株式会社            |
| 旅館牧水                    | 旅情苑やまざと             |
| 一般社団法人宮崎県サッカー協会         | 一般社団法人宮崎県バスケットボール協会 |
| 一般財団法人宮崎陸上競技協会          | 串間市体育協会             |
| 宮崎県弓道連盟                 | 宮崎県ゲートボール協会         |
| 宮崎県高等学校野球連盟             | 宮崎県四半的弓道連盟          |
| 宮崎県銃剣道連盟                | 宮崎県柔道連盟             |
| 宮崎県スケート協会               | 宮崎県ソフトボール協会         |
| 宮崎県卓球協会                 | 宮崎県中学校体育連盟          |
| 宮崎県軟式野球連盟               | 宮崎県バドミントン協会         |
| 宮崎県武術太極拳連盟              | 宮崎県ボウリング連盟          |
| 宮崎県ライフル射撃協会             | 宮崎県ラグビーフットボール協会     |
| 宮崎県レスリング協会              |                     |

II 個人会員 (82)

秋田 義久	朝比奈 紀行	東 行 男	東 啓 三
新木 るり	安在 康喜	井上 みずえ	飯 干 裕二
家入 里美	石原 実美	井野 浩司	岩 切 昭二郎
岩切 正義	宇都 和美	内之倉 和彦	大 山 直 生
尾崎 太朗	押川 尚生	甲斐 藤 昭	甲 斐 守
鹿島 庄一郎	鎌田 伸次	上江田 安博	川 崎 重 雄
川添 健一	河内 徳康	河野 幸 榮	木 宮 浩 二
黒木 誠一郎	桑畑 裕子	斉藤 重 保	財 津 吉 長
坂口 和 隆	佐藤 勇 夫	佐野 正 紀	塩 月 光 夫
重信 和 行	菅 薫	園 田 浩 二	田 代 均
谷口 行 孝	田 中 ちどり	田 村 司	中 馬 光 久
土井 智 喜	長 倉 春 義	長 田 貞次郎	長 友 寧 雄
長友 文 子	長 友 辰 雄	永野 雄 造	中 村 嫁 苗
中村 正 親	丹 生 進 一	萩 尾 英 司	橋 田 和 実
原口 宏 史	原 田 昭 彦	原 田 誠	日 浦 二 三 男
日高 巽	廣 田 彰	廣 田 忠 則	藤 元 良 一
古川 康 二	古 木 克 浩	前 原 央 志	松 本 忠 志
三浦 徹 也	水 迫 勇 茂	向 井 大 蔵	宮 田 直 之
森 九州男	森 隆 繁	横 山 武 司	横 山 博 一
米丸 麻貴生	若 林 繁 幸	若 林 美 津 子	和 木 健 一
渡 邊 理	和 田 保 典		

III 香典返し (3)

坂口 和 隆	野崎 伸 一	若 林 美 津 子
--------	--------	-----------

## 編集後記

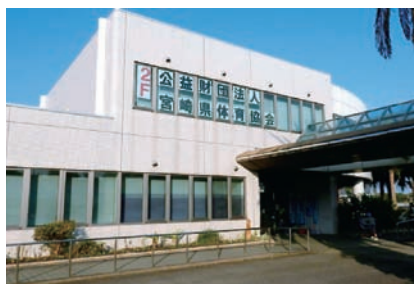
本年度の国民体育大会第35回九州ブロック大会（大分県を中心に開催）は、27種目突破という結果に終わり、目標突破数42種目を大きく下回ったため、「2015紀の国わかやま国体」では大変厳しい戦いが予想されました。

その予想通り、本大会では苦しい戦いを強いられました。団体競技のサッカー成年男子が2連覇をはじめ、弓道成年男子近的種目が2位、柔道成年男子と空手道組手団体が4位という成績を収め、また個人競技においてもゴルフ競技少年男子の関選手が個人で2連覇を達成するなど、記憶に残る好勝負を数多く演じてくれました。残念ながら目標とする天皇杯30位台の目標を達成することはできず、42位という結果に終わりましたが、今後につながる手応えや課題をつかむことができました。既に来年度の「希望郷いわて国体」の戦いはスタートしています。本県選手団の奮起を心より期待しています。

また、来年度は九州ブロック大会が本県で開催されます。地の利を生かし、多くの競技がブロック突破を果たし、「希望郷いわて国体」で活躍してくれることを願っています。

さて、本協会の前期事業も滞りなく終了することができました。まだまだ課題等もありますが、それらを真摯に受け止め、全力で改善に取り組む覚悟であります。今後とも御指導・御鞭撻の程をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、広報誌「宮崎体協」の発刊に際しまして、御多忙の折、本誌への寄稿・写真提供をいただきました方々に心からお礼を申し上げ編集後記とさせていただきます。



### ●事務局●

公益財団法人 宮崎県体育協会  
〒889-2151 宮崎市大字熊野字島山1443-12  
KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園受付・案内所 2F  
TEL 0985-58-5633 FAX 0985-58-5630  
E-mail / miyazakiken@japan-sports.or.jp

### ●発行所●

公益財団法人 宮崎県体育協会  
編集発行人 川崎 重雄

### ●表紙写真●

第70回国民体育大会開会式

## —お知らせ—

**平成28年度国民体育大会  
第36回九州ブロック大会が本県で開催されます！**  
県民の皆様の熱い御支援をよろしくお願いいたします！

## 『チームみやざき応援グッズ（ポロシャツ・Tシャツ）』の販売について

### 1 趣 旨

公益財団法人宮崎県体育協会では、「チームみやざき」のPRと、「宮崎県シンボルキャラクターみやざき犬」の県民へのアピールを図るとともに、本県のスポーツ活動を応援するため、ポロシャツ・Tシャツの商品を販売します。

### 2 販売品

- ポロシャツ アシックス 「 色— ホワイト、ネイビー 」
- Tシャツ // 「 色— ホワイト、ネイビー 」

### 3 販売価格

- ポロシャツ 3,500円（消費税込み）
- Tシャツ 2,500円 //

### 4 販売対象者

小学生、中学生、高校生、一般、その他スポーツ愛好者の方々

### 5 販売方法

- (1) 本協会HP専用リンクから注文書をダウンロードし、本協会事務局へFAX等でご注文ください。

HPアドレス <http://www.miyazakiken-taikyo.jp>

FAX番号 0985-58-5630

- (2) 代金を指定の口座へ振り込みください。(指定口座は注文書に記載)

- (3) 振込を確認後、「かわにしスポーツ」又は本協会事務局から注文された方々へ商品を発送いたします。

※送料は購入者ご負担となります。ご了承ください。

※直接取りに来られる方は、本会事務局にお願いします。

(K I R I S H I M A ヤマザクラ 宮崎県総合運動公園入口 受付案内所2階)

### 6 その他

- ポロシャツ及びTシャツは、国民体育大会における本県準ユニフォームとしても着用できます。

「チームみやざき応援グッズ」の本年度の予約販売は、10月末で終了いたしました。ご購入、誠にありがとうございました。

平成27年の販売実績は、ポロシャツ1,635着、Tシャツ636着でした。なお、サイズによっては多少の在庫がありますので、事務局へお問い合わせください。

来年度の販売開始は、平成28年4月（予約受付2月）の予定となっています。

来年度は、新商品も販売予定です。御期待ください。

## 『チームみやざき応援グッズ ポロシャツ・Tシャツ 見本』

○ ポロシャツ 1着3,500円（税込）



※背面はチーム仕様に自由にプリントできます。ただし、プリントについては各自で手配してください。

○ Tシャツ 1着2,500円(税込)



※背面はチーム仕様に自由にプリントできます。ただし、プリントについては各自で手配してください。



医療法人雅会

# 河野整形外科

整形外科・リウマチ科  
リハビリテーション科・外科

日本整形外科学会 整形外科専門医

院長 河野 雅行

診療時間

A.M.8:00～P.M.7:00

休診日／日曜・祝日・土曜午後

☎ 0985-39-3313(代)

病棟用 0985-39-2633

宮崎市大字島之内7309 <http://www.miyabi-kai.jp/>

バス／10号線沿い住吉停留所 徒歩3分

鉄道／JR日豊本線 住吉駅 徒歩10分

駐車場あり  
60台

神奈川県

八光堂

# タダスポーツ

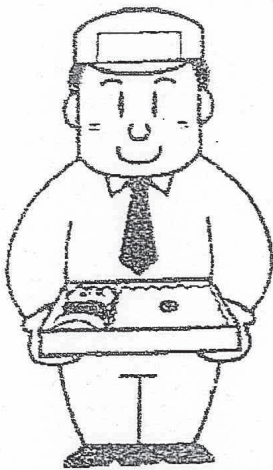
宮崎店

〒 880-0841 宮崎市吉村町曾師前甲3169-4  
電話 (0985) 24-2639 FAX (0985) 33-9552

都城店

〒 885-0023 都城市栄町1623-1 (1F)  
電話 (0986) 46-3334 FAX (0986) 44-3319

## 弁当はお任せください



木花運動公園  
すぐ近くです!

地元ならではの材料で  
作る美味しい手作り弁  
当はいかがでしょう!  
大会前日までにご予約  
いただいた方にはさら  
にサービスいたします。

ご予算に応じて  
内容も変更可能!

手作り弁当  
マロ

県総合運動公園前

TEL 0985-58-0785

FAX 0985-58-1252



大 正 7 年 創 業

小川屋伝統の安心と信頼の味でおもてなし



小川屋

会席・折詰・弁当・オードブル

各種会合、行事、スポーツ大会等にご用意いたします！  
配達・空回収も承りますのでお気軽にご相談下さいませ。

【宮崎店】

宮崎県宮崎市柳丸町 144  
TEL 0985-22-5251 FAX 0985-23-5904

【都城店】

宮崎県都城市宮丸町 2794  
TEL 0986-36-6555 FAX 0986-36-6556

ホームページ <http://www.ogawaya.org>

「夢、感動、  
チャレンジ」

名鉄観光はスポーツを  
する人をサポートします

名鉄グループの幅広いネットワークで一翼を担います

 名鉄観光

名鉄観光サービス(株)宮崎支店

〒880-0001 宮崎市橘通西2丁目4-20 (アクア宮崎ビル5階)

TEL 0985-26-1414・FAX 0985-20-7355

E-MAIL : miyazaki@mwt.co.jp



# 日本旅行の 新しい旅のテーマです

「自然にやさしい旅」  
「体にやさしい旅」  
「こころにやさしい旅」



## 株式会社日本旅行 宮崎支店

観光庁長官登録旅行業第2号

〒880-0812 宮崎県宮崎市高千穂通り1-6-35 住生命宮崎ビル1F  
TEL:0985-24-5255 FAX:0985-24-9162  
営業時間:平日 9:30~17:30 土・日・祝休業



旅行業公正取引  
協議会 会員



(社) 日本旅行業協会正会員  
ボンド保証会員

# JTB

感動のそばに、いつも。

おいしい空気に  
出会うのも旅。



**JTB九州は「スポーツランドみやざき」を応援します！**

## JTB九州宮崎支店

JTB協定旅館ホテル連盟宮崎支部

JTB協定タクシー連盟宮崎会

〒880-0805

宮崎県宮崎市橘通東 4-7-28

電話／0985-29-3511

ファックス／0985-27-1124

<http://www.jtb.co.jp/shop/miyazaki/>

いざというときしっかりサポート

まかせて安心



傷害保険 賠償責任保険 突然死葬祭費用保険  
**スポーツ安全保険**



対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで  
(申込受付は平成27年3月から)

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5名以上の方でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たりの)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (等級)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 対人・対物賠償 合算1事故5億5000万円 ただし、対人賠償は1人1億5000万円 対人・対物賠償 合算1事故5000万円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
大人 高校生以上 65歳以上の 方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	対人・対物賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体が1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入替え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。



携帯電話から資料請求ができます。

スポーツ安全協会 検索  
インターネットからも  
加入受付を行っており  
ます。詳しくは、ホーム  
ページをご覧ください。

**公益財団法人 スポーツ安全協会 宮崎県支部**

〒889-2151 宮崎市大字熊野宇島山1443-12 TEL0985-55-3136 電話受付時間：午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く)

保険の詳細内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任特約付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)付帯普通傷害賠償責任担保特約))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)  
東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課  
TEL 03-3515-4133(平日9:00~17:00)  
(共同引受保険会社(平成27年4月予定))  
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動  
日新火災 富士火災 三井住友海上

平成26年12月作成 14-T-09668